

# 男女共同参画行動計画(第3次)後期実施計画 実施状況等

- 基本目標 I 人権の尊重と男女共同参画社会の意識づくり  
 基本方針 I 人権意識の高揚と男女共同参画についての理解の促進  
 基本施策の方向 I 男女の人権を確立するための意識の向上

	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況(令和3年度実績)	実施状況(令和4年度実績)	令和5年度事業計画・目標値
1	①啓発・広報活動の推進	男女共同参画に関する多様な媒体による分かりやすい広報・啓発	男女共同参画週間、DV防止週間等における啓発	男女共同参画プラザ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・R3年度の標語 「女だから、男だから、ではなく、私だから、の時代へ。」</li> <li>・市の広報紙、ホームページ等において、男女共同参画週間(6/23~29)の周知</li> <li>・生駒市図書館ほか市内図書館・室における男女共同参画関連図書の特別展示(7/3~8/5)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・R4年度の標語 「あなたらしい」を築く、「あなたらしい」社会へ</li> <li>・市の広報紙、ホームページ等において、男女共同参画週間(6/23~29)の周知</li> <li>・生駒市図書館ほか市内図書館・室における男女共同参画関連図書の特別展示(6/4~8/4)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・R5年度の標語 無くそう思い込み、守ろう個性 みんなでつくる、みんなの未来。</li> <li>・市の広報紙(6月号)、ホームページ等において、男女共同参画週間(6/23~29)の周知を行う。</li> <li>・男女共同参画週間に合わせ、市内5図書館・室において関連図書の特別展示</li> </ul>
2			男女共同参画プラザのホームページによる男女共同参画に関する啓発	男女共同参画プラザ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男女共同参画週間(6/23~29)、女性に対する暴力をなくす運動実施期間(11/12~25)での情報発信、啓発</li> <li>・各講座開催告知</li> <li>・イクボス生駒サイトによる情報発信</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男女共同参画週間(6/23~29)、女性に対する暴力をなくす運動実施期間(11/12~25)での情報発信、啓発</li> <li>・各講座開催告知</li> <li>・イクボス生駒サイトによる情報発信</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市ホームページ等で、男女共同参画週間(6/23~29)、女性に対する暴力をなくす運動実施期間(11/12~25)に関する情報発信、啓発を行う。</li> <li>・市ホームページ等によるプラザ主催講座の開催告知</li> <li>・イクボス生駒サイトによる情報発信</li> </ul>
3		男女共同参画に関する市職員への研修の開催	男女共同参画についての研修(人権研修)	男女共同参画プラザ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新管理職を対象としたイクボス宣言式については、新型コロナウイルス感染症の影響により実施できなかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新管理職を対象としたイクボス宣言式及び管理職研修(ハラスメント研修)の実施(24人参加)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新管理職を対象としたイクボス宣言式の実施(対象者12名)</li> <li>・管理職研修(ハラスメントにならない指導の仕方講座)の実施</li> </ul>

4	②啓発資料の収集・作成	男女共同参画に関する情報等の収集・提供	男女共同参画関連図書や資料の収集、展示及び貸し出し事業	男女共同参画プラザ	男女共同参画プラザ内情報コーナーで図書の貸出、情報提供等を行った。 ・蔵書冊数1309冊（書籍等1246冊、DVD63本） ・その他各自治体情報誌、男女共同参画関係資料等 ・図書貸出冊数（R3年度） 41冊	男女共同参画プラザ内情報コーナーで図書の貸出、情報提供等を行った。 ・蔵書冊数1348冊（書籍等1285冊、DVD63本） ・その他各自治体情報誌、男女共同参画関係資料等 ・図書貸出冊数（R4年度） 26冊	・男女共同参画関連図書・資料等の収集を行い、男女共同参画プラザ内情報コーナーにおいて、図書の貸出、情報提供等を行う。
5				図書館	・図書コーナー特別設置 7/3～8/5：図書館、北分館、駅前図書室、南分館、鹿ノ台ふれあいホール図書室	・図書コーナー特別設置 6/4～8/4：図書館、北分館、駅前図書室、南分館、鹿ノ台ふれあいホール図書室	・図書コーナー特別設置 6/3～8/3：図書館、北分館、駅前図書室、南分館、鹿ノ台ふれあいホール図書室
6		男女共同参画に関する意識や実態等の把握	市民等への意識調査、男女共同参画プラザ主催事業におけるアンケート調査	男女共同参画プラザ	男女共同参画プラザ主催事業（イベント・講座等）開催時にアンケートを実施するとともに、オンライン参加者から寄せられたコメント等も参考に、次年度以降の事業へ反映	男女共同参画プラザ主催事業（イベント・講座等）開催時にアンケートを実施するとともに、オンライン参加者から寄せられたコメント等も参考に、次年度以降の事業へ反映	男女共同参画プラザ主催事業（イベント・講座等）開催時に参加者へのアンケートを実施し、次年度以降の事業へ反映させる
7			「いこまYou&Iフェスタ」等人権に関する集会の開催	人権施策課	・「人権を確かめ合う日」記念市民集会 ⇒ コロナウイルス感染拡大防止のため、講演会ではなく、コロナウイルスに係る啓発パネル展（4/8～4/22、来場者数：約100人）及び特設ホームページによる啓発記事（こども課ぎゅっとスマイルプロジェクトの紹介、日赤作成動画の紹介等）を配信した。 ・「2021いこまYou&Iフェスタ・山びこ講座～差別をなくす市民集会」 日時：7月17日（土） 場所：たけまるホール大ホール 講師：弁護士・関西大学客員教授 仲岡しゅん氏 講演：「性的マイノリティってなに？～楽しく学ぶ、ジェンダー、セクシュアリティ～」 参加者123人、仲岡しゅん氏による性的マイノリティ相談会も開催した。	・「人権を確かめ合う日」記念市民集会 4月9日（土）たけまるホール 参加人数：110人 講師：生駒在住映画監督・溝渕雅幸氏 講演：「新型コロナを体験して考えたこと、私が映画で伝えたいこと」 映画上映：「四万十 ～いのちの仕舞い～」 ・差別をなくす市民集会 7月16日（土）たけまるホール 参加人数：373人 講師：禅僧・ネルケ無方氏 講演：「ドイツ生まれの禅僧から見た日本」	・「じんけんトークサロン」 9月16日（土）たけまるホール 目標参加人数600人 講師：労働ジャーナリスト・金子雅臣氏 講演：「ハラスメント最新事情～あなたの理解で大丈夫ですか？」 ・差別をなくす市民集会 7月15日（土）たけまるホール 目標参加人数500人 講師：(株)情報文化総合研究所 代表取締役 佐藤佳弘氏 講演：「インターネットやSNSとの上手な付き合い方」

8	<p>③啓発事業の開催</p> <p>男女共同参画や人権に関する講座やイベント等の開催</p>	<p>人権教育講座「山びこ」の開催</p>	<p>人権施策課</p>	<p>・人権教育講座「山びこ」の開催 3回開催（第1回は差別をなくす市民集会を兼ねる） 参加人数：294人 開催場所：たけまるホール大ホール（第1回、第4～5回） ※第2・3・6・7回はコロナウイルス感染拡大防止のため、中止とした。</p>	<p>・7/16「ドイツ生まれの禅僧から見た日本」 禅僧・ネルケ無方さん 参加人数373人 ・9/9「鬼と考える人権～鬼の視点で歴史を見たら～」 天邪鬼の会・中田ひとみさん 参加人数85人 ・10/14「今伝えたい大切なこと～わたしと部落問題～」 舳松人権歴史館・米川真以さん 参加人数89人 ・11/11「自分らしくいきるとは」 相談支援専門員・田崎智咲斗さん 参加人数93人 ・12/9「新しい障害のとらえ方～よりよい共生社会をめざして～」 生駒市中学校通級指導教室 高橋順治さん 参加人数84人 ・1/25「命の参観日」 シンガ-ソングライター・玉城ちはるさん 参加人数123人 ・2/17朗読劇「いのち・あい・きずな」 朗読劇団泉座座長・泉浩子さん 参加人数161人 参加人数合計1,008人</p>	<p>・7/15「インターネットやSNSとの上手な付き合い方」 （株）情報文化総合研究所代取 佐藤佳弘氏 目標参加人数500人 ・9/8「地域や社会の大切なひとり」 デイサービス「ゆんたく」介護主任 小川秀雄氏 目標参加人数70人 ・10/13「安心して自分らしく生き直しができる支援とは」 ワンネス財団エモーショナルリテラシーセンター 公認心理師 木村勇也氏 目標参加人数70人 ・11/10「奈良医大障害者雇用で彼らと歩んだ10年」 （株）MBTジョブブレオーネ代取 岡山弘美氏 目標参加人数70人 ・12/8「食べることは命をいただくこと」 毘漁師・星くらジビエ店主 岡村絵里氏 目標参加人数70人 ・2/29「女らしくなく男らしくなく自分らしく」 落語家・天台宗僧侶 露の団姫氏 目標参加人数180人 ・3/15「笑顔の種をまこう」～からだ・声・ことば～ 音楽療法®協会音読トレーナー司会 菊池朋美氏 目標参加人数150人</p>
9		<p>「いこまYou&amp;Iフェスタ」はじめ男女共同参画プラザ主催講座等の開催</p>	<p>男女共同参画プラザ</p>	<p>・7月17日に「いこまYou&amp;Iフェスタ」を開催（差別をなくす市民集会と合同開催） 仲岡しゅんさんが「性的マイノリティってなに？～楽しく学ぶ、ジェンダー、セクシュアリティ～」と題して講演 ・主催講座については、新型コロナウイルス感染症の状況等をふまえ、オンライン開催に切り替えるなど開催方法・時期等を見直して実施（一部開催中止・次年度に延期）</p>	<p>・7月16日に「いこまYou&amp;Iフェスタ」を開催（差別をなくす市民集会と合同開催） ネルケ無方さんが「ドイツ生まれの禅僧から見た日本」と題して講演 ・主催講座については、新型コロナウイルス感染症の状況等をふまえ、開催方法・時期等を検討し実施</p>	<p>・男女共同参画週間（6/23～29）に伴う啓発事業の一環として、「いこまYou&amp;Iフェスタ」を開催する。（「差別をなくす市民集会」と合同開催） ・プラザ主催講座については、効果的な開催を目指し講座の内容・開催方法・時期などを検討して実施する。また、子育て世代が参加しやすいよう託児保育サービスを提供する。</p>

基本方針 1 人権意識の高揚と男女共同参画についての理解の促進

基本施策の方向 2 男女共同参画の視点に立った表現の促進

	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況（令和3年度実績等）	実施状況（令和4年度実績等）	令和5年度事業計画・目標値
10		性別による固定観念にとらわれない表現を用いた各種広報・情報提供	広報紙記事編集時の点検	広報広聴課	広報紙に掲載するにあたり、「女性」、「男性」に偏った表現には注意を払い、点検を実施した。修正が必要と判断したものは課内で協議するなどして適宜修正を加えた。	広報紙に掲載するにあたり、「女性」、「男性」に偏った表現には注意を払い、点検を実施した。修正が必要と判断したものは課内で協議するなどして適宜修正を加えた。	広報紙掲載にあたり、「女性」、「男性」に偏った表現には注意を払い、点検する。修正が必要と判断したものは課内で協議するなどして、各校正を2～3回実施する。
11	①性別にとらわれない表現の推進		国の行政刊行物等の内容・表現の指針の活用	男女共同参画プラザ	・内閣府発行「男女共同参画の視点からの公的広報の手引」を参考にしながら、職員への意識啓発に努めた。	・内閣府発行「男女共同参画の視点からの公的広報の手引」を参考にしながら、職員への意識啓発に努めた。	・内閣府発行「男女共同参画の視点からの公的広報の手引」などを参考に、職員への意識啓発に努める。
12			情報を活用する能力（メディア・リテラシー）に関する研修等の実施	男女共同参画プラザ	様々な研修を通してメディア・リテラシーに触れてもらった。	様々な研修を通してメディア・リテラシーに触れてもらった。	研修の機会を通して、メディア・リテラシーに触れてもらうなど、情報活用に関する啓発に取り組む。

基本方針 2 男女共同参画の視点に立った教育の推進

基本施策の方向 3 学校等における男女共同参画の視点に立った教育の推進

	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況（令和3年度実績等）	実施状況（令和4年度実績等）	令和5年度事業計画・目標値	
13	保育や教育活動の中の男女共同参画の推進	日々の保育・教育カリキュラムに盛り込んだ形での推進	日々の保育・教育カリキュラムに盛り込んだ形での推進	幼保こども園課	日々の保育で実施	日々の保育で実施	日々の保育で実施予定	
14				教育指導課	学習指導要領に基づいて実施	学習指導要領に基づいて実施	学習指導要領に基づいて実施予定	
15				男女混合名簿	幼保こども園課	公立保育所及び幼稚園・こども園の全園にて実施	公立保育所及び幼稚園・こども園の全園にて実施	引き続き、公立保育所及び幼稚園・こども園の全園にて実施予定
16					教育指導課	全小学校（12校）、中学校6校で実施	市内全小中学校にて実施（生駒北中2年3年のみ男女別）	市内全小中学校にて実施（生駒北中3年のみ男女別）
17	男女共同参画と個性の尊重を基本とする保育や教育の推進	保育・教育における人権尊重、男女平等感の育成	幼保こども園課	・県及び市で実施する研修に参加（コロナのためリモートもあり） ・毎月1回の「人権を確かめあう日の集い」や日々の保育の中で実施（保育園） ・毎月1回の人権を確かめ合う日の取組を位置づけ、各園年間計画をたてて実施 日々の保育の中で実施（幼稚園・こども園）	・県及び市で実施する研修に参加 ・毎月1回の「人権を確かめあう日の集い(年間計画作成)」や日々の保育の中で実施（保育園） ・毎月1回の人権を確かめ合う日の取組を位置づけ、各園年間計画をたてて実施 ・日々の保育の中で実施（幼稚園・こども園）	・県及び市で実施する研修に参加予定 ・毎月1回の「人権を確かめあう日の集い(年間計画作成)」や日々の保育の中で実施予定（保育園） ・毎月1回の人権を確かめ合う日の取組を位置づけ、各園年間計画をたてて実施予定 ・日々の保育の中で実施（幼稚園・こども園）予定		
18				教育指導課	全小中学校で週1回の道徳の時間に教科書や「なかまとともに」等の教材を使って実施 理科や保健等各学年に応じた命の大切さを学ばせる体験活動等の実施	全小中学校で週1回の道徳の時間に教科書や「なかまとともに」等の教材を使って実施 理科や保健等各学年に応じた命の大切さを学ばせる体験活動等の実施	全小中学校で週1回の道徳の時間に教科書や「なかまとともに」等の教材を使って実施 理科や保健等各学年に応じた命の大切さを学ばせる体験活動等の実施予定	

19	①男女共同参画と個性の尊重を重視する保育・教育の推進	自立心、自己決定能力、コミュニケーション能力、思いやり等豊かな心を育成する保育や教育の推進	日々の保育・教育カリキュラムに盛り込んだ形での推進	幼保こども園課	・県及び市で実施する研修に参加（コロナのためリモートもあり） ・毎月1回の「人権を確かめあう日の集い」や日々の保育の中で実施（保育園） ・毎月1回の人権を確かめ合う日の取組を位置づけ、各園年間計画をたてて実施（幼稚園・こども園）	・県及び市で実施する研修に参加 ・毎月1回の「人権を確かめあう日の集い(年間計画作成)」や日々の保育の中で実施（保育園） ・毎月1回の人権を確かめ合う日の取組を位置づけ、各園年間計画をたてて実施（幼稚園・こども園）	・県及び市で実施する研修に参加予定 ・毎月1回の「人権を確かめあう日の集い(年間計画作成)」や日々の保育の中で実施予定（保育園） ・毎月1回の人権を確かめ合う日の取組を位置づけ、各園年間計画をたてて実施予定 ・日々の保育の中で実施予定（幼稚園・こども園）
20		伝え合う力育成事業をはじめ、教育カリキュラムの中での推進		教育指導課	学習活動の中で伝え合う力を育成する取組の実施	学習活動の中で伝え合う力を育成する取組の実施	学習活動の中で伝え合う力を育成する取組の実施
21		性別にとらわれず、男女が主体的な選択を可能にするための個性や能力を尊重した進路・生徒指導の推進	職場体験や総合学習の時間を通して幅の広い進路選択指導	教育指導課	コロナ禍により普段行っている訪問型の職業体験はできなかったが、5つの企業・団体と連携しオンラインを活用した職業体験を実施した（中学校3校で同時実施）。	コロナ禍により普段行っている訪問型の職業体験はできなかったが、5つの企業・団体と連携しオンラインを活用した職業体験を実施した（中学校3校で同時実施）。その他企業の来校による職業体験を実施。	訪問型、来校型、オンライン型等学校の実情に合わせて実施予定。
22		男女の人権尊重の理念のもとに児童・生徒の発達に応じた性教育の推進	日々の保育・教育カリキュラムに盛り込んだ形での推進	幼保こども園課	・看護職員による保健の話（月1回）を年間計画に取り込み、各園で実施（保育園） ・絵本などを利用し、日々の保育で実施（幼稚園・こども園）	・看護職員による保健の話（月1回）を年間計画に取り込み、全園で実施（保育園） ・絵本などを利用し、日々の保育で実施（幼稚園・こども園）	・看護職員による保健の話（月1回）を年間計画に取り込み、各園で実施予定（保育園） ・絵本などを利用し、日々の保育で実施予定（幼稚園・こども園）
23				教育指導課	全小中学校の特別活動及び保健体育科において性に関する指導を計画的に実施	全小中学校の特別活動及び保健体育科において性に関する指導を計画的に実施	全小中学校の特別活動及び保健体育科において性に関する指導を計画的に実施
24		家事・育児・介護体験授業の実施	総合学習や技術・家庭科の時間を活用した男女共修	教育指導課	学習指導要領に基づいて実施	学習指導要領に基づいて実施	学習指導要領に基づいて実施

25	保育・教育関係者に対する男女共同参画に関する研修の充実	市職員研修や夏季研修など、保育・教育関係者に対する男女共同参画に関する研修	幼保こども園課	県及び市で実施する研修に参加(保育園)	県及び市で実施する研修に参加(保育園・幼稚園・こども園)	県及び市で実施する研修に参加予定(保育園・幼稚園・こども園)	
26		夏期研修など、教育関係者に対する男女共同参画に関する研修	教育指導課	全小中学校の特別活動及び保健体育科において性に関する指導を計画的に実施	全小中学校の特別活動及び保健体育科において性に関する指導を計画的に実施	全小中学校の特別活動及び保健体育科において性に関する指導を計画的に実施	
27	②男女共同参画の視点に立った学校等運営の推進	女性教職員の管理職等への登用の推進	教育総務課	各校において、女性教員へ管理職への意欲向上につながるような声掛けを行った。 (令和4年4月小・中学校教職員人事異動の重点項目の中で「女性管理職の積極的な登用を進める」と明記)	各校において女性職員へ管理職への意欲向上につながるような声掛けを行った。 (令和5年4月小・中学校教職員人事異動の重点項目の中で「女性管理職の積極的な登用を進める」と明記)	各校において女性職員へ管理職への意欲向上につながるような声掛けを行う。 (小・中学校教職員人事異動の重点項目の中で「女性管理職の積極的な登用を進める」と明記)	
28		保育や学校教育における男女共同参画推進リーダーの養成	生駒市男女共同参画施策推進職員部会の実施	男女共同参画プラザ	・生駒市男女共同参画施策推進職員部会は、保育士・幼稚園教諭を含めた構成としている。 ・新型コロナウイルス感染症の影響により、令和3年度も部会の開催を見送った。	・生駒市男女共同参画施策推進職員部会は、保育士・幼稚園教諭を含めた構成としている。 ・新型コロナウイルス感染症の影響により、部会の開催を見送った。	必要に応じて、保育士、幼稚園教諭の代表も含めた生駒市男女共同参画施策推進職員部会を実施する。
29		男女共同参画の視点に立った保護者会活動等への働きかけの推進	男女共同参画の視点に立った保護者会活動等への働きかけの推進	男女共同参画プラザ	・保育士、幼稚園・小・中学校教諭を対象に実施する教職員研修を通じて、保護者会活動等への働きかけを進めた。 ・令和3年度は、子どもをデートDVの被害者、加害者、傍観者にさせないための講座として7月29日に開催した。	・保育士、幼稚園・小・中学校教諭を対象に実施する教職員研修や出前授業を通じて、保護者会活動等への働きかけを進めた。 8月5日 デートDV防止講座(教職員研修) 12月21日 デートDV防止の出前授業(生駒南中)	・保育士、幼稚園・小・中学校教諭を対象に実施する教職員研修や出前授業などの機会を通じて、保護者会活動等への働きかけを進める。
30	男女共同参画の視点に立った保護者会活動等への働きかけの推進	「おやじの会」など、保育園・幼稚園での父親の子育て参加支援	幼保こども園課	・コロナの為に土曜日参観を実施できず(保育園)	・園の状況により、4園中1園がコロナ対策を講じ土曜日参観を実施(保育園) ・環境整備や行事手伝い、保育参加などコロナ対策を講じて実施(幼稚園・こども園)	・園の状況に合わせ、4園中2園が土曜日参観を実施予定(保育園) ・環境整備や行事手伝い、保育参加など実施予定(幼稚園・こども園)	
31		「父親会」など、小・中学校での父親の子育て参加支援	教育指導課	新型コロナウイルス感染症の影響等もあり実施せず	父親も学校教育活動に積極的に参画する体制を支援	父親も学校教育活動に積極的に参画する体制を支援予定	

基本方針 2 男女共同参画の視点に立った教育の推進

基本施策の方向 4 家庭や地域社会における男女共同参画の視点に立った教育の推進

施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況（令和3年度実績等）	実施状況（令和4年度実績等）	令和5年度事業計画・目標値	
32	①家庭における男女共同参画の視点に立った教育の推進	男女共同参画の視点に立った家庭教育についての啓発、講座の充実	生駒市家庭教育支援チームのスキルを活用した体験・交流イベント開催	生涯学習課	イベントは新型コロナウイルス感染症拡大防止の為に中止したが、『たけのこ通信』4号を発行し、市内各校園をメンバーが訪問して今後の連携について協議した。	家庭教育の推進を目的に、交流イベントとして「たけのこふれ愛 in 鹿ノ台」を鹿ノ台ふれあいホールにて行った。コロナ禍のため3年ぶりの開催であったが、子ども67人、大人52人の参加があった	本年度も引き続き「たけのこふれ愛イベント」を行い、また保護者との対話と交流を目的とした校園とのコラボを年間で2回程度行う。
33	①家庭における男女共同参画の視点に立った教育の推進	家庭教育への活動支援	生駒市家庭教育支援チームの設置	生涯学習課	家庭教育支援チーム「たけのこ」として、元教員、市PTA協議会役員、民生・児童委員、子育て支援団体、個人ボランティア等で構成された20人で活動し、月1回会議を開催。意見交換・情報交換を通して事業実施に向けた支援を行った。	家庭教育支援チーム「たけのこ」として、元教員、市PTA協議会役員、民生・児童委員、子育て支援団体、個人ボランティア等で構成された19人で活動し、月1回会議を開催。意見交換・情報交換を通して事業実施に向けた支援を行った。	家庭教育支援チーム「たけのこ」として、元教員、市PTA協議会役員、民生・児童委員、子育て支援団体、個人ボランティア等で構成された19人で活動し、月1回会議を開催。意見交換・情報交換を通して事業実施に向けた支援を行う。
34	②地域における男女共同参画の視点に立った学習の促進	男女共同参画に関する学習機会の提供	男女共同参画プラザ主催講座等の開催	男女共同参画プラザ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・DVの基礎知識講座（1回）15人</li> <li>・怒りのコントロール講座（1回）17人</li> <li>・スタイリングウィーク講座①（親子でオンラインクッキング）8組※オンライン開催</li> <li>・スタイリングウィーク講座②（おもしろい3人、揃いました。～働く・暮らす・生きるのヒントを探す講座）26人※オンライン開催</li> <li>・女性のキャリア形成セミナー（2回：会場、オンライン開催）15人</li> <li>・教職員研修（デートDV防止のための講座）27人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て世代のマネー講座（1回）21人</li> <li>・家族の家事分担を考えよう～ファミリータイムマネジement講座（1回）8人</li> <li>・親子クッキング講座（1回）8組</li> <li>・怒りのコントロール講座（2回）延べ51人</li> <li>・暮らしも心も整う片付け講座（2回）延べ75人</li> <li>・スタイリングウィーク講座：仕事と生活をボーダレスに暮らす 小さくても面白い仕事「ナリワイ」（1回）9人</li> <li>・女性のキャリア形成セミナー（2回）延べ30人</li> <li>・ischool（アイスクール）ジェンダー表現を考える座談会（オンライン開催）27人</li> <li>・教職員研修（デートDV防止講座）26人</li> </ul>	以下のとおりプラザ主催講座を開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>・まちの交流会「つどい」での講座（多様な働き方を支援する講座）</li> <li>・女性のキャリア形成セミナー</li> <li>・男女共同参画の視点を踏まえた防災講座</li> <li>・親子クッキング講座</li> <li>・DV防止講座</li> <li>・男女共同参画基礎講座</li> <li>・市職員、教職員を対象にした男女共同参画に関する研修</li> </ul>
35	地域における人権や男女共同参画の研修等の実施	人権教育地区別懇談会の開催、人権教育研修講師派遣	人権施策課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権教育地区別懇談会：1回（1自治会）参加者数31人</li> <li>・人権教育指導員講師派遣：0回</li> <li>・PTA、育友会等人権教育研修講師謝礼補助：0校</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権教育地区別懇談会：5回 参加者数76人</li> <li>・人権教育指導員講師派遣：1回</li> <li>・PTA、育友会等人権教育研修講師謝礼補助：3校</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権教育地区別懇談会：7回 参加者数80人</li> <li>・人権教育指導員講師派遣：5回</li> <li>・PTA、育友会等人権教育研修講師謝礼補助：5校</li> </ul>	



基本方針 3 男女間におけるあらゆる暴力の根絶

基本施策の方向 5 暴力や虐待についての相談・防止啓発

	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況（令和3年度実績等）	実施状況（令和4年度実績等）	令和5年度事業計画・目標値
36	①啓発・広報活動の推進	広報紙や情報誌等によるDV、ストーカー等の暴力や虐待防止に関する啓発や情報提供	DVやストーカー防止に関する情報や関係機関を掲載したリーフレット等の配布	男女共同参画プラザ	「女性に対する暴力をなくす運動～パープルリボンキャンペーン～」期間（11/12～25）に合わせたパネル展示を行いリーフレットを配布するとともに、デートDVに関する講座を開催した。また、期間中、生駒セイセイビルを紫色にライトアップした。	「女性に対する暴力をなくす運動～パープルリボンキャンペーン～」期間（11/12～25）に合わせたパネル展示を行いリーフレットを配布するとともに、アングーマネジメント講座を開催した。また、期間中、生駒セイセイビルを紫色にライトアップした。	「女性に対する暴力をなくす運動」期間（11/12～25）に合わせたパネル展示、リーフレット配布、関連講座を開催する。また、期間中、生駒セイセイビルを紫色にライトアップする。
37			児童虐待に関する関係機関や情報を掲載したリーフレット等の配布	こどもサポートセンター	面前DV防止啓発リーフレット、体罰によらない子育て啓発リーフレット、児童虐待に関する関係機関や情報を掲載したリーフレット等を小中学校や関係機関等に配布した。	面前DV防止啓発リーフレット、体罰によらない子育て啓発リーフレット、児童虐待に関する関係機関や情報を掲載したリーフレット等を小中学校や関係機関等に配布した。	面前DV防止啓発リーフレット、体罰によらない子育て啓発リーフレット、児童虐待に関する関係機関や情報を掲載したリーフレット等を小中学校や関係機関等に配布する。
38		広報紙や啓発誌等への虐待や暴力防止に関する特集記事の掲載	男女共同参画プラザ	継続して実施	「女性に対する暴力をなくす運動～パープルリボンキャンペーン～」期間（11/12～25）に合わせ、広報いこま11月号に特集記事を掲載した。	「女性に対する暴力をなくす運動」期間（11/12～25）に合わせ広報紙に特集記事を掲載する。	
39		配偶者・パートナーからの暴力をなくすための意識啓発研修会等の開催	中高生へのデートDVに関する講座など、若年層への男女間の暴力防止の啓発	男女共同参画プラザ	・デートDVに関する講座を出前講座のメニューの1つとして小中学校に案内していたが、新型コロナウイルス感染症の影響で出前講座の依頼がなく、開催はなかった。	デートDVに関する出前授業の開催 生駒南中学校（170人参加）	出前授業・出前講座の開催 ・講座・授業を希望する市内の小・中学校等に講師を派遣する。
40		男女共同参画プラザ主催講座等の開催	男女共同参画プラザ	・配偶者や恋人などから身体的・精神的に暴力を受けるデートDVについての講座「デートDVってなに？」を開催した。（1回、会場開催）15人 ・教職員を対象に、子どもをデートDVの被害者、加害者、傍観者にさせないための講座を開催した。（1回、会場開催）27人	・デートDV防止教育に関する教職員研修を開催（1回）26人 ・「女性に対する暴力をなくす運動～パープルリボンキャンペーン～」期間（11/12～25）に合わせ、「イライラを笑顔にかえる心理トレーニング」講座を開催（2回）延べ51人	DV防止講座の開催 ・「女性に対する暴力をなくす運動」期間（11/12～25）に合わせ、怒りのコントロール講座とこころのケア講座を開催する。	

41		庁内での「職場におけるセクシャル・ハラスメントの防止等に関する指針」の運用	人事課	「職場におけるハラスメントの防止等に関する指針」及び「ハラスメント防止ハンドブック」を改訂した。	「職場におけるハラスメントの防止等に関する指針」及び「ハラスメント防止ハンドブック」の周知を行った。	継続して実施予定
42	セクシャル・ハラスメント等に関する啓発活動の推進	ポスター、パンフレット等による意識啓発	商工観光課	：中小企業向けハラスメント対策支援コンサルティング・企業内研修」の案内を生駒商工会議所のHPに掲載 ・「ハラスメント対策BOOK」を生駒商工会議所の総会において配布 ・生駒商工会議所は「4大ハラスメント対策セミナー」を11月11日にハイブリットで開催	・9月15日【健康経営セミナー】第一部「コロナ禍の社員の心の健康を考え」、第二部「休職・復職・就業障害のリスクマネジメント」を奈良・生駒商工会議所主催で開催。	4月19日（水）カスタマーハラスメント対策セミナーを奈良商工会議所と主催で、東京海上日動火災保険㈱と共催で開催。
43	女性のための相談や法律相談等の相談窓口の充実	庁内におけるセクシャル・ハラスメントに関する相談窓口	人事課	継続して実施	継続して実施	継続して実施予定
44		男女共同参画プラザにおける女性相談や法律相談等	男女共同参画プラザ	女性のための各種相談 ・一般総合相談 1002件 ・法律相談 38件	女性のための各種相談 ・一般総合相談 1,027件 ・法律相談 39件	女性のための各種相談事業を引き続き実施する。 ・女性相談員による一般総合相談 ・女性弁護士による女性のための法律相談（奈良弁護士会に委託）
45	被害女性等の一時保護、自立支援における県、民間シェルター等との連携、支援体制の推進	県や警察等、関係機関との連携による被害女性の一時的保護、自立支援等支援体制の推進	男女共同参画プラザ	・生駒市DV被害者緊急保護委託事業実施要綱に基づき委託契約を締結してDV被害者の緊急保護体制を確保するとともに、自立支援における県中央子ども家庭相談センター等関係機関との連携を進めた。	・生駒市DV被害者緊急保護委託事業実施要綱に基づき委託契約を締結してDV被害者の緊急保護体制を確保するとともに、自立支援における県中央子ども家庭相談センター等関係機関との連携を進めた。	・奈良県中央子ども家庭相談センター等関係機関との連携を進めるとともに、生駒市DV被害者緊急保護委託事業実施要綱に基づき、委託契約を締結してDV被害者の緊急保護体制を確保する。
46	近隣市との女性のための相談窓口事業の充実	京阪奈北近隣6市DV被害者支援連絡会	男女共同参画プラザ	・京阪奈北近隣6市（生駒市、交野市、寝屋川市、枚方市、八幡市、京田辺市）DV被害者支援連絡会での意見交換 →令和3年度も新型コロナウイルス感染拡大のため書面会議で開催 ・コロナ禍での相談状況、婦人相談所との連携、支援措置等について情報交換 ・各市広報に相談窓口案内の掲載を実施	・京阪奈北近隣6市（生駒市、交野市、寝屋川市、枚方市、八幡市、京田辺市）DV被害者支援連絡会での意見交換 →7月15日開催（事務局：寝屋川市） ・コロナ禍での相談状況、婦人相談所との連携、支援措置等について情報交換 ・各市広報に相談窓口案内の掲載を実施	・京阪奈北近隣6市DV被害者支援連絡会の開催 →8月予定（事務局：生駒市） ・各市広報に相談窓口案内を掲載する

47	②安心して相談できる支援体制の充実	虐待防止、暴力防止ネットワークの整備による関係機関・団体との情報交換や支援体制の充実	要保護児童対策地域協議会の運営	こどもサポートセンター	要保護児童対策地域協議会 代表者会議を実施した。 このほか、進行管理決定会議を44回、個別ケース検討会議を322回、実務者会議を24回実施した。	要保護児童対策地域協議会 代表者会議を実施した。 このほか、進行管理決定会議を38回、個別ケース検討会議を343回、実務者会議を24回実施した。	要保護児童対策地域協議会 代表者会議 年1回、 進行管理決定会議36回、個別ケース検討会議330回、実務者会議24回実施する。
48			虐待防止、暴力防止ネットワークの整備による関係機関・団体との情報交換や支援体制の充実	男女共同参画プラザ	引き続き関係機関との情報共有・連携を行い、支援体制の整備・充実を図った。	引き続き関係機関との情報共有・連携を行い、支援体制の整備・充実を図った。	奈良県中央子ども家庭相談センター、こどもサポートセンター等関係機関との情報共有・連携を引き続き行い、支援体制の整備・充実を進める。
49		相談員等の養成や研修の充実	男女共同参画プラザ相談員の研修会等への積極的な参加	男女共同参画プラザ	継続して実施 ・日本女性会議2021（オンライン開催）、奈良県女性相談機関研修会等への参加	継続して実施 ・日本女性会議2022（オンライン開催）、奈良県女性相談機関研修会等への参加	女性相談員のスキルアップのため、奈良県主催の女性相談機関研修会等に参加する。 （注：日本女性会議の次回開催は令和7年度）
50		子育てや児童等への虐待等に関する相談体制の充実	家庭児童相談	こどもサポートセンター	面前DV防止啓発リーフレット、体罰によらない子育て啓発リーフレット、児童虐待に関する関係機関や情報を掲載したリーフレット等を小中学校や関係機関等に配布した。	面前DV防止啓発リーフレット、体罰によらない子育て啓発リーフレット、児童虐待に関する関係機関や情報を掲載したリーフレット等を小中学校や関係機関等に配布した。	面前DV防止啓発リーフレット、体罰によらない子育て啓発リーフレット、児童虐待に関する関係機関や情報を掲載したリーフレット等を小中学校や関係機関等に配布する。
51			市内小中学校でのスクールカウンセラーによる相談	教育指導課	全小中学校にカウンセラーを配置 相談件数 1,565件（県費カウンセラー含まず）	全小中学校にカウンセラーを配置 相談件数 1,794件（県費カウンセラー含まず）	全小中学校にカウンセラーを配置
52			市教育相談室における教育相談及び青少年相談	教育指導課	相談件数 1,774件（電話96件、来所1,678件、メール0件） 青少年相談件数 2件（電話2件、来所0件、メール0件）	相談件数 1,630件（電話52件、来所1,578件、メール0件） 青少年相談件数 56件（電話9件、来所47件、メール0件）	教育相談室を継続して開設

基本方針 3 男女間におけるあらゆる暴力の根絶

基本施策の方向 6 暴力や虐待を許さない連携づくり

	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況（令和3年度実績等）	実施状況（令和4年度実績等）	令和5年度事業計画・目標値
53	①暴力防止のための能力養成	保育関係者、幼児教育・学校教育関係者等への虐待に関する研修の充実	管理職及び教職員研修	教育指導課	初任者研修、教頭会で実施。	初任者研修、教頭会で実施。	初任者研修、教頭会で実施予定。
54				幼保こども園課	・公立の保育所、幼稚園の全園において防犯教室を実施	・公立の保育所、幼稚園の全園において防犯教室を実施	・公立の保育所、幼稚園の全園において防犯教室を実施予定 ・市内保育施設等の職員に対し、不適切な保育に関する研修を実施予定
55	②地域での見守り又は虐待防止等の取り組みの促進	民生児童委員、青少年指導委員等関係団体との連携や研修の充実	民生児童委員、青少年指導委員等地域の関係団体に対する情報提供や研修	社会福祉協議会	生駒市民生・児童委員連合会との連絡調整をより密に行い連携体制の強化を図った。	生駒市民生・児童委員連合会との連絡調整をより密に行い連携体制の強化を図った。	生駒市民生・児童委員連合会との連絡調整をより密に行い連携体制の強化を図る。
56				生涯学習課	新型コロナウイルス感染症拡大防止の為に中止	青少年指導委員研修会 2回開催	青少年指導委員研修会 3回開催予定
57	②地域での見守り又は虐待防止等の取り組みの促進	警察等との連携体制の整備	「こども110番の家」推進事業	防災安全課	登録数777件 令和3年度にアンケートを実施し、現在活動を継続している家の実数。アンケート実施時に本事業の活動マニュアルを同封することで、『こども110番の家』の活動を再確認してもらい、地域の防犯意識を高めるための一助となるよう努めた。新規設置者も常時募集中。	令和4年度新規登録数166件 令和4年度総登録数929件	新規設置者を随時募集
58		児童等への虐待に関する意識啓発や地域での防止の取り組みの促進	児童虐待防止のための市民通告義務についての啓発チラシ、ポスター等の作成及び市内公共施設、保育園、幼稚園、小学校等への配布	こどもサポートセンター	11月の児童虐待防止推進月間に幼稚園、保育園、小中学校、公共施設、自治会掲示板にポスターの掲示の依頼を行った。 また、児童虐待防止推進月間中、市役所、コミュニティセンターに啓発物品を設置した。	11月の児童虐待防止推進月間に幼稚園、保育園、小中学校、公共施設、自治会掲示板にポスターの掲示の依頼を行った。 また、児童虐待防止推進月間中、市役所、コミュニティセンターに啓発物品を設置した。	11月の児童虐待防止推進月間に幼稚園、保育園、小中学校、公共施設等に啓発チラシ等の配布を行う。

59		住民基本台帳事務における支援措置の実施	住民基本台帳事務におけるDV・ストーカー被害者支援措置の実施	市民課	・生駒市での支援申出 55件 ・他市町村からの転送による支援依頼 93件	・生駒市での支援申出 54件 ・他市町村からの転送による支援依頼 100件	関係機関と連携し、必要な対応を迅速に行う。
60		関係機関との連携による一時保護の推進	県警や県DVセンター等との連携による一時保護の推進	男女共同参画プラザ	関係機関と連携して、一時保護など必要な対応を行った。	関係機関と連携して、一時保護など必要な対応を行った。	必要に応じて、関係機関と連携して、一時保護を実施する。
61		関係機関との連携による就労支援	県ハローワーク等との連携による就労支援	男女共同参画プラザ	継続して実施	継続して実施	前年度同様、県との連携による就労支援を継続して実施する
62	③被害者に対する支援	被害者の子どもの心身のケア	こどもサポートセンターゆう等との連携による被害者の子どもの心身のケア	男女共同参画プラザ	引き続きこどもサポートセンターゆう等の関係機関と連携した取組を進めた。	引き続きこどもサポートセンターゆう等の関係機関と連携した取組を進めた。	前年度同様、こどもサポートセンターゆう等の関係機関と連携し、状況に応じた取組を実施する
63		DV等の被害者への理解を深める講座等の実施	講座の開催や、ホームページへの掲載記事による啓発	男女共同参画プラザ	・継続して啓発を実施 ・デートDVに関する講座「デートDVってなに？」を開催（15人受講） ・デートDVに関する教職員研修を開催（27人受講）	・継続して啓発を実施 ・デートDV防止講座（教職員研修）を開催（26人受講）	・「女性に対する暴力をなくす運動」期間（11/12～25）に合わせ、怒りのコントロール講座とこころのケア講座を開催する。
64		犯罪被害者等に対する支援	生駒市犯罪被害者等支援条例に基づく広報・相談及び支援の実施	人権施策課	・条例に基づく遺族見舞金の給付2件、傷害見舞金の給付1件	・見舞金給付：0件 ・「犯罪被害者支援奈良県民のつどい」の共催 ・「犯罪被害者週間」を市ホームページに掲載し啓発	・申請に基づく見舞金の給付 ・「犯罪被害者支援奈良県民のつどい」の共催 ・「犯罪被害者週間」の市ホームページ掲載

基本目標 II あらゆる分野への男女共同参画の促進

基本方針 4 政策・方針決定過程における女性の参画拡大

基本施策の方向 7 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大

	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況（令和3年度実績等）	実施状況（令和4年度実績等）	令和5年度事業計画・目標値
65			議会報「市議会のうごき」の発行・配布	議会事務局	議会報「いこま市議会のうごき」を年間5回発行。（6月号、8月号、12月号、2月号、特別号）	議会報「いこま市議会のうごき」を年間5回発行。（6月号、8月号、12月号、2月号、臨時号）	議会報「いこま市議会のうごき」を年間5回発行。（6月号、8月号、12月号、2月号、臨時号）
66		市政やまちづくり等への関心を高められる啓発の推進	広報いこま「いこまち」の発行・配布及びインターネット版広報のHP掲載	広報広聴課	広報いこまちを年間12回発行し、全て市ホームページや電子書籍として公開した。市政を分かりやすく伝えるだけでなく女性向けの講演会や相談会、ジェンダーを考える座談会などのイベント情報、起業を目指す主に女性向けのイベントなども積極的に広報支援・取材を行った。	広報いこまちを年間12回発行し、全て市ホームページや電子書籍として公開。女性向けの講演会や相談会、ジェンダーを考える座談会などのイベント情報、起業を目指す主に女性向けのイベントなども積極的に広報支援・取材を行った。また、1ページの大きな紙面で年2回紹介した（「男女共同参画週間」「オレンジ&パープルリボンキャンペーン」）。	・広報いこまちを年間12回発行し、全て市ホームページや電子書籍として公開する。 ・女性向けの講演会や相談会、ジェンダーを考える座談会などのイベント情報、起業を目指す女性向けのイベントなど積極的に広報支援・取材を行う。
67	①市政への関心の喚起	市政に対する意見の効果的な運用体制の整備	パブリック・コメントの推進	行政経営課	パブリックコメント手続条例に基づき運用しており、基本政策等の案をホームページに掲載するとともに、閲覧用の冊子を生涯学習施設等の公共施設に設置し、意見を募集している。 ・R3年度 パブリックコメント実施状況 2件 ・意見提出件数 合計 14件	パブリックコメント手続条例に基づき運用しており、基本政策等の案をホームページに掲載するとともに、閲覧用の冊子を生涯学習施設等の公共施設に設置し、意見を募集しているが、令和4年度については、実施案件がなかった。	パブリックコメント手続条例に基づき、市の基本的な政策の策定等する過程において、市民に説明する責務を果たすとともに、市民の市政への参加を促進するため、パブリックコメントを実施する。 令和5年度実施予定案件数 10件
68			公募市民等無作為抽出型登録制度の運用	総務課	平成25年度より、「生駒市公募市民等無作為抽出型登録制度実施要綱」に基づき、公募市民等候補者名簿を運用している。 ・候補者名簿登録者数 277人 ・審議会等への参加者数 7人	平成25年度より、「生駒市公募市民等無作為抽出型登録制度実施要綱」に基づき、公募市民等候補者名簿を運用している。 ・候補者名簿登録者数 277人 ・審議会等への参加者数 14人	平成25年度より、「生駒市公募市民等無作為抽出型登録制度実施要綱」に基づき、公募市民等候補者名簿を運用している。
69		情報公開制度、行政評価体制の充実など、市民にわかりやすい市政の推進	部の主要施策のHP掲載	人事課	継続してR3年度版「部の主要施策」を市ホームページにおいて公開	継続してR4年度版「部の主要施策」を市ホームページにおいて公開	R5年度版「部の主要施策」を市ホームページにおいて公開予定
70			情報公開制度の運用	総務課	情報公開条例の適正な運用 ・開示請求・申出件数 120件（開示77件、部分開示32件、不存在13件、取下げ3件）	情報公開条例の適正な運用 ・開示請求・申出件数 118件（開示63件、部分開示45件、不存在3件、取下げ9件）	情報公開及び情報提供等、生駒市情報公開条例に基づき、情報公開制度の適正な運用を行う。

71	②審議会等への女性の参画促進	審議会等への女性委員の参画目標40%と、女性委員がゼロの審議会等の解消	審議会等委員の選任等指針の運用	総務課	平成24年10月9日に施行した「附属機関及び懇談会等の取扱いに関する指針」に基づき、委員の選考に当たっては、女性の採用を積極的に図る。	平成24年10月9日に施行した「附属機関及び懇談会等の取扱いに関する指針」に基づき、委員の選考に当たっては、女性の採用を積極的に図る。	平成24年10月9日に施行した「附属機関及び懇談会等の取扱いに関する指針」に基づき、委員の選考に当たっては、女性の採用を積極的に図る。
72		審議会等への女性委員の参画状況調査及び女性委員の登用にに向けた庁内文書等での啓発	男女共同参画プラザ	・R4.1.27付で依頼文「審議会等における女性委員の参画拡大について」を所属長宛発信 ・女性の審議会等委員 R4年3月末現在 33.6% ・女性委員がゼロの審議会等 5	・R5.2.10付で依頼文「審議会等における女性委員の参画拡大について」を所属長宛発信 ・女性の審議会等委員 R5年3月末現在 35.0% ・女性委員がゼロの審議会等 6	R6年度末の目標値 ・審議会等における女性委員の割合 40% ・女性委員のいない審議会等をゼロにする ・女性委員登用にに向けた庁内文書での啓発を継続して行う	継続して実施予定
73	③市女性職員の管理監督者への登用の推進	昇任試験の受験の奨励や係長、管理職への育成・登用の推進	昇任試験の受験の奨励と人事評価等による正当、公正な評価による登用	人事課	管理職女性比率 R3.4.1現在 29.7% (172人中女性51人) 管理職昇任受験者女性比率 R3年度 45.0% (40人中女性18人)	管理職女性比率 R5.4.1現在 28.5% (179人中女性51人) 管理職昇任受験者女性比率 R4年度 36.0% (25人中女性9人)	継続して実施
74		研修や能力開発の男女の機会均等と人材育成に向けた職務配置の推進	職階や職種に応じた一般研修や専門研修の計画的実施や、人材育成に向けた職務配置の推進	人事課	継続して実施	継続して実施	継続して実施
75		女性職員の活躍に関する情報の見える化の推進	女性の職業選択に資する情報の公表	人事課	ホームページに「女性の職業選択に活用いただくための情報の公表について」を引き続き掲載	ホームページに「女性の職業選択に活用いただくための情報の公表について」を引き続き掲載	ホームページに「女性の職業選択に活用いただくための情報の公表について」を引き続き掲載予定
76	④事業者等における経営・方針決定過程への女性の参画促進	事業者における女性の管理職登用や職域拡大、それに伴う能力開発への積極的な取り組み促進のための啓発、情報提供	商工会議所等との連携による女性のキャリアアップ等に関する情報の収集と提供	商工観光課	・「女性の活躍推進及び両立支援に関する総合的情報提供事業」について、生駒商工会議所のホームページに掲載 ・「パートタイム・有期雇用労働法対応のための取組手順書」パンフレットを生駒商工会議所の役員会で配布 ・厚生労働省「女性活躍推進に取り組まませんか」のチラシを生駒商工会議所で配架	・「成長戦略としての女性活躍推進～Wのキセキ～」女性活躍推進の先進的な取組を行っている中小企業から、成功事例や課題解決のポイントを聞く基調講演を生駒商工会議所のホームページに掲載	国や県などからチラシ・パンフレットが届き次第、その都度配布・ホームページ掲載
77	⑤地域活動における方針決定過程への女性の参画促進	自治会等各種団体における方針決定の場への女性の参画促進	自治会や民生児童委員、老人クラブ等地域の各種団体への啓発や研修等の実施	男女共同参画プラザ	継続して実施	継続して実施	各種団体への啓発等に取り組む

基本方針 4 政策・方針決定過程における女性の参画拡大

基本施策の方向 8 男女共同参画の視点に立った施策の推進

施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況（令和3年度実績等）	実施状況（令和4年度実績等）	令和5年度事業計画・目標値
78	地域や事業者等での男女共同参画を阻害する慣行等の見直しについての啓発	広報紙やホームページ等を通じた啓発や情報提供	男女共同参画プラザ	広報紙やホームページで随時情報提供を行うとともに、男女共同参画週間等に合わせ、広報紙等で啓発を行った。	ホームページで随時情報提供を行うとともに、男女共同参画週間に合わせた特集記事（広報いこま6月号）やパープルリボンキャンペーンに合わせた特集記事（広報いこま11月号）等を掲載した。	広報紙やホームページで随時情報提供を行うとともに、男女共同参画週間等に合わせ、広報紙等で啓発を行う。
79	庁内における固定的な性別役割分担意識の是正と慣行等の見直しの推進	男女共同参画施策推進職員部会による検討や情報共有等	男女共同参画プラザ	継続して実施	継続して実施	男女共同参画推進職員部会等による検討・情報共有を行う。
80	①慣習等の見直しの促進 男女共同参画の視点に立った社会制度や各種事業の点検	男女共同参画の視点に立った社会制度や各種事業の点検	男女共同参画プラザ	継続して実施	継続して実施	次期男女共同参画行動計画（第4次）に反映できるよう現計画における各種事業・施策の点検・評価を行う。
81		男女共同参画施策推進会議等	男女共同参画プラザ	令和元年度に会議を開催し男女共同参画行動計画（第3次）You&Iプラン後期実施計画を策定したこと及び新型コロナウイルス感染拡大のため令和3年度は開催せず	令和元年度に会議を開催し男女共同参画行動計画（第3次）You&Iプラン後期実施計画を策定したこと及び新型コロナウイルス感染拡大のため令和4年度は開催せず	必要に応じて、男女共同参画施策推進会議を実施して検討する。
82	男女別統計の作成など男女共同参画実態の把握	国や県などの統計資料等の収集による実態把握情報提供	男女共同参画プラザ	引き続き資料収集とホームページ等による情報提供を行った。	引き続き資料収集とホームページ等による情報提供を行った。	随時資料収集を行うとともに、ホームページ等で情報提供を行う。
83	②女性のエンパワメントに向けた環境整備	各種講座やイベントの開催	市民活動推進センターららポート	地域の悩みを解決するためのボランティア入門講座として、「ボランティアはじめの一歩講座」「キフトーク」「聞き書きの基本を学ぼう」「勝手にまち探訪」	市民活動創発プラットフォーム（BASE生駒）を立ち上げ、18回の講座を開催した他、「ボランティア入門講座」を20回実施した。	市民活動創発プラットフォーム（BASE生駒）を運営し、20回の講座を開催する他、「ボランティア入門講座」を27回実施する。
84		女性のエンパワメントに向けた意識啓発と学習活動への支援	男女共同参画プラザ主催講座の開催や、生駒商工会議所女性部との連携事業	男女共同参画プラザ	多様な人生観や仕事観にふれ交流することができる講座を企画・開催した。 ・スタイリングウィーク講座①（親子でオンラインクッキング）8組※オンライン開催 ・スタイリングウィーク講座②（地域と関わりながら楽しく生きる3人の女性の話から、働く、暮らす、生きるのヒントを探す講座）26人※オンライン開催	生駒商工会議所女性部、奈良商工会議所女性会とともに合同セミナー（講演会）を開催（64人参加） 日時：10月5日（水） 場所：コミュニティセンター 講師：大行寺住職・英月さん 講演：「アメリカに家出した私が住職になった理由（わけ）～これからのチャレンジ 私らしい生き方～」



基本方針 5 男女がともに働きやすい環境づくりの促進

基本施策の方向 9 男女がともに働きやすい環境づくりの推進

	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況（令和3年度実績等）	実施状況（令和4年度実績等）	令和5年度事業計画・目標値
85	①各種制度の周知と啓発	男女雇用機会均等法等の周知・啓発	国・県等のパンフレット等による啓発と商工会議所との連携による情報の収集と提供	商工観光課	・生駒商工会議所において、厚生労働省・奈良県等からのパンフレットの配架並びに役員会においてパンフレットの配布	・生駒商工会議所において、厚生労働省・奈良県等からのパンフレットの配架並びに役員会においてパンフレットの配布	国や県などからチラシ・パンフレットが届き次第、その都度配布・ホームページ掲載
86			国・県等のパンフレット等による啓発と商工会議所との連携による情報の収集と提供	商工観光課	・生駒商工会議所において、厚生労働省・奈良県等からのパンフレットの配架並びに役員会においてパンフレットの配布	・生駒商工会議所において、厚生労働省・奈良県等からのパンフレットの配架並びに役員会においてパンフレットの配布 ・人事労務に関する育児介護休業法・女性活躍推進法の改正について会報に掲載	国や県などからチラシ・パンフレットが届き次第、その都度配布・ホームページ掲載
87		育児休業・介護休業制度の周知・啓発	庁内における育児休業・介護休業制度等の周知及び取得しやすい環境整備	人事課	引き続き、「仕事と子育て両立支援ハンドブック」を対象者に対して積極的に配布し、制度の周知徹底を図った。	引き続き、「仕事と子育て両立支援ハンドブック」を対象者に対して積極的に配布し、制度の周知徹底を図った。	引き続き、「仕事と子育て両立支援ハンドブック」を対象者に対して積極的に配布し、制度の周知徹底を図るとともに、ハンドブックの改訂を行う予定。
88				男女共同参画プラザ	・「仕事と子育て両立支援ハンドブック」、「子育て応援ハンドブック」、「介護休暇ハンドブック」等の適宜更新 ・新たに管理職となった市職員を対象にしたイクボス宣言式は、新型コロナウイルスの影響により実施できなかった。	・「仕事と子育て両立支援ハンドブック」、「子育て応援ハンドブック」、「介護休暇ハンドブック」等の適宜更新 ・新たに管理職となった市職員を対象にしたイクボス宣言式及び管理職研修を実施した（24人参加）	・「仕事と子育て両立支援ハンドブック」、「子育て応援ハンドブック」、「介護休暇ハンドブック」等の適宜更新 ・新たに管理職となった市職員を対象にしたイクボス宣言式及び管理職研修の開催
89		女性の雇用や労働条件向上に関する情報の収集と提供	女性の能力の向上や技術を取得できるように、関係機関との連携と情報の収集・提供	男女共同参画プラザ	継続して関係機関との連携及び情報の収集・提供を行った	継続して関係機関との連携及び情報の収集・提供を行った	前年度同様、関係機関との連携及び情報の収集・提供を行う。

90		各種制度の周知と啓発を通じた職場環境の整備	市内の事業者へ「イクボス宣言」を啓発し、快適な職場環境の整備推進	男女共同参画プラザ	・イクボス生駒サイトによる情報発信 ・イクボス宣言を行っている市内の企業・団体の紹介(R3年度末現在 57事業所)	・イクボス生駒サイトによる情報発信 ・イクボス宣言を行っている市内の企業・団体の紹介(R4年度末現在 57事業所)	・イクボス生駒サイトによる情報発信 ・市内のイクボス宣言事業者数 (R6年度末目標数) 75
91		男女の職域拡大に向けた啓発の推進	男の仕事、女の仕事と思われる職場を減らし、男女の職域拡大に向けた啓発の推進	男女共同参画プラザ	継続して実施	継続して実施	前年度同様、継続して推進する。
92	②職域の拡大についての啓発と女性の能力開発のための情報提供	市役所における男女の職域拡大	職員採用募集時の機会均等及び庁内における男女の職域拡大	人事課	継続して実施	継続して実施	継続して実施予定
93			職員採用募集時の機会均等及び女性消防職員の採用	消防本部総務課	令和3年度中に新規採用試験（令和4年度採用者）を性別の条件なしで実施した結果、合格者3名のうち、女性の合格者はなかった。	令和4年度中に新規採用試験（令和5年度採用者）を性別の条件なしで実施した結果、合格者3名のうち、女性の合格者はなかった。	・優秀な人材確保のため、性別に条件を設けず採用試験を実施する。
94		女性の能力開発に向けた関係機関との連携や情報の収集・提供	国や県、関係機関との連携による情報の収集及び提供	男女共同参画プラザ	継続して実施	継続して実施	国、県、関係機関との連携による情報の収集及び提供を行う。
95	関係機関との連携による労働に関する相談と労働関係の情報の収集と提供		ハローワーク、労働基準監督署等の相談窓口の紹介	商工観光課	・奈良労働局「11月は労働保険適用促進強化期間です」を生駒商工会議所の広報に記載	・奈良労働局「労働保険適用促進強化期間」を生駒商工会議所の広報に記載	国や県などからチラシ・パンフレットが届き次第、その都度配布・ホームページ掲載
96			相談窓口の設置、充実（奈良働き方改革推進支援センターとの連携による相談体制）	商工観光課	・相談窓口の設置、充実 毎月1回開催（奈良働き方改革推進支援センターとの連携による相談体制） ・奈良県雇用政策課における「ポストコロナだからこそ！働き方を見直すチャンス！」セミナーの開催を生駒商工会議所会報に折込	・働き方改革推進支援センター「働き方改革セミナー」チラシを会報に折込 ・「休日・夜間労働相談」の案内を生駒商工会議所ホームページに掲載 ・「休日・夜間労働相談」の案内を市ホームページに掲載	国や県などからチラシ・パンフレットが届き次第、その都度配布・ホームページ掲載

97	③労働に関する相談体制の整備		子育て女性就職相談窓口の開設	男女共同参画プラザ	継続して実施 ・ハローワーク、県(奈良県健康福祉部こども・女性局 女性活躍推進課)等との連携による就労支援 ⇒奈良県子育て女性のための就職相談 生駒出張相談など	継続して実施 ・ハローワーク、県(奈良県健康福祉部こども・女性局 女性活躍推進課)等との連携による就労支援 ⇒奈良県子育て女性のための就職相談 生駒出張相談など	引き続き、ハローワークや県女性活躍推進課等との連携による就労支援を行う。(奈良県子育て女性のための就職相談 生駒出張相談の実施等)
98		セクシュアル・ハラスメントなど各ハラスメントの防止に関する意識啓発	庁内での「職場におけるセクシュアル・ハラスメントの防止等に関する指針」の運用	人事課	「職場におけるハラスメントの防止等に関する指針」及び「ハラスメント防止ハンドブック」を改訂した。	「職場におけるハラスメントの防止等に関する指針」及び「ハラスメント防止ハンドブック」の周知を行った。	継続して実施予定
99		セクシュアル・ハラスメントなど各ハラスメントの防止に関する意識啓発	庁内におけるセクシュアル・ハラスメントに関する相談窓口	人事課	継続して実施	継続して実施	継続して実施予定
100		セクシュアル・ハラスメントなど各ハラスメントの防止に関する意識啓発	ポスター、パンフレット等による意識啓発	商工観光課	・過重労働解消のためのセミナーの案内を、生駒商工会議所のホームページにて掲載	・「確かめよう労働条件」「全国労働衛生週間」の案内を生駒商工会議所のホームページにて掲載 ・過重労働解消のためのセミナーの案内を、生駒商工会議所のホームページにて掲載 ・過労死等防止対策推進シンポジウムの案内を生駒商工会議所ホームページにて掲載	国や県などからチラシ・パンフレットが届き次第、その都度配布・ホームページ掲載

基本方針 5 男女がともに働きやすい環境づくりの促進

基本施策の方向 10 多様な働き方への支援

施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況（令和3年度実績等）	実施状況（令和4年度実績等）	令和5年度事業計画・目標値
101	学生の就業意識を高めるため、インターンシップ等の就業体験の場の提供	インターンシップ等の就業体験の場の提供	人事課	オンラインでの1dayインターンシップの開催：8月25日	オンラインでの1dayインターンシップの開催 （8月25日実施。申込数157人のうち書類審査のうえ27人参加）	オンラインでの1dayインターンシップの開催 （令和5年8月24日実施予定）
102	関係機関との連携による求人情報等の情報の収集・提供による再就職支援	国、県等のパンフレット等と広報等による啓発	商工観光課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生駒商工会議所の「働き方改革」労務相談会の案内・チラシの折込</li> <li>・奈良労働局監督課「3月は労働条件の明示・確認月間です」の記事を、生駒商工会議所の広報に掲載</li> <li>・「勤務間インターバル制度」について生駒商工会議所のホームページに掲載</li> <li>・「年次有給休暇を上手に活用しましょう」について、生駒商工会議所のホームページに掲載</li> <li>・「働き方・休み方改善ポータルサイトを活用ください」について、生駒商工会議所のホームページに掲載</li> <li>・「治療と仕事の両立支援助成金」について、生駒商工会議所のホームページに掲載</li> <li>・「事業場における労働者の健康保持増進計画助成金」について、生駒商工会議所のホームページに掲載</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「従業員の奨学金返還支援を行う県内製造業者への県の助成」に関する案内を学研生駒工業会会員に配布。</li> <li>・企業の人材確保・定着に役立つ3つの認定制度のご案内（厚生労働省）えるぼし・くるみん・ゆーすえーる</li> <li>・「年次有給休暇を上手に活用しましょう」について、生駒商工会議所のホームページに掲載</li> </ul>	国や県などからチラシ・パンフレットが届き次第、その都度配布・ホームページ掲載
103		ハローワーク奈良との合同就職面接会の開催	商工観光課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生駒商工会議所は、ハローワーク奈良との合同就業面接会の参加企業募集を行う。</li> <li>【実施面接会】</li> <li>・大規模合同就職面接会 参加者：50名 採用者：10名</li> <li>・高齢者向け合同就職面接会 参加者：10名 採用者：4名</li> <li>・子育て世代向け合同就職面接会 参加者：17名 採用者：2名</li> <li>・学研生駒テクノエリア合同就職面接会 参加者：23名 採用者：8名</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生駒商工会議所は、ハローワーク奈良との合同就業面接会の参加企業募集を行う。</li> <li>【実施面接会】</li> <li>①6/14 参加者33名 採用者8名</li> <li>②9/8 参加者36名 採用者6名</li> <li>③11/8 参加者57名 採用者10名</li> <li>④2/8 参加者16名 採用者3名</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生駒商工会議所は、ハローワーク奈良との合同就業面接会の参加企業募集を行う。</li> <li>・ミニ合同就職面接会7/14</li> <li>・女性向け合同就職面接会10/4</li> </ul>

104		潜在保育士の再就職支援	幼保こども園課	保育園見学ツアー（3日間）、職場体験、資格をいかそう相談会（2日間）を実施	保育園見学ツアー（3日間）、資格をいかそう相談会（2日間）を実施	保育園・幼稚園・こども園見学ツアー（4日間）、職場体験、資格をいかそう相談会（3日間）を実施予定	
105		ひとり親家庭の親が就労しやすい条件を整え、自立しやすい環境を作るための支援	自立支援教育訓練給付事業、高等職業訓練促進給付金事業	こども総務課	自立支援教育訓練給付金事業 2件 高等職業訓練促進費給付事業 6世帯	自立支援教育訓練給付金事業 2件 高等職業訓練促進費給付事業 8世帯	
106	①就職等への支援	乳幼児等のいる女性の就職活動支援のための保育サービスの提供	ファミリーサポート事業	子育て支援総合センター	産前産後のサポート等、連続したサポートが増えた ・年間活動回数 2,264回	以下の通り、年間活動目標回数(2,242回)を上回る利用があった。 ・年間活動回数 2,388回	引き続きファミリーサポート事業の周知活動や円滑に諸事務を遂行することなどにより、昨年の年間活動回数を上回ることを目指す。
107		高齢者の就業支援の推進	シルバー人材センター事業の推進	福祉政策課	シルバー人材センター運営補助 会員数545人（男412人・女133人）	シルバー人材センター運営補助 会員数558人（男412人・女463人）	シルバー人材センター運営補助 会員数600人
108		市役所における年齢、国籍などによる採用制限の緩和	市役所における年齢、国籍などによる採用制限の緩和	人事課	採用試験の新卒対象者における大学卒区分の年齢要件は概ね26歳までとしているが、 社会人経験者を対象とした試験については、27歳以上の方も受験可能と年齢制限は緩和されている。 国籍要件は、公権力行使に関わる職及び消防職のみ制限あり。	採用試験の新卒対象者における大学卒区分の年齢要件は概ね26歳までとしているが、 社会人経験者を対象とした試験については、27歳以上の方も受験可能と年齢制限は緩和されている。 国籍要件は、公権力行使に関わる職及び消防職のみ制限あり。	昨年度と同様に、新卒枠から社会人枠の試験を実施することで、幅広い年齢層での受験を可能とする。

109	「障害者雇用促進法」の趣旨に基づく、障がい者に対する市役所への雇用機会の提供	「障害者雇用促進法」の趣旨に基づく、障がい者に対する市役所への雇用機会の提供	人事課	身体障害、精神障害、知的障害を対象とした事務職（障がい者対象枠）の職員採用試験を実施し、2名の正規職員を採用した。 また、事務補助業務を行う会計年度任用職員においても障がいのある方を対象に募集を行い、6名の会計年度任用職員を採用した。	正規職員である事務職（障がい者対象枠）の職員採用試験は実施しなかったが、知的障害者を想定した保育園での事務補助業務を行う職員を1名採用するなど、新たな職域での雇用を含め会計年度任用職員を2名採用した。	身体障害、精神障害、知的障害を対象にした事務職（障がい者対象枠）の職員採用試験を実施する。  また、勤務実績をもとに会計年度任用職員から正規職員にステップアップする制度を定め、本年度中に選考を実施する。
110		障がい者理解に向けた啓発	障がい福祉課	精神障がい者理解のための講座の開催 1・2回目：医療講演会（1回目：11名、2回目：17名） 3回目精神障がい者の家族のための勉強会 6名	精神障がい者理解のための講座の開催 1回目：医療講演会 20人 2・3回目：精神障がい者の家族のための勉強会（1回目：7人、2回目：6人）	精神障がい者理解のための講座の開催 医療講演会・精神障がい者の家族のための勉強会 計3回開催
111	障がい者の雇用への啓発	生駒市役所における障がい者職場体験受入事業	障がい福祉課	生駒市役所における職場体験実習8課40か所で受け入れ 実習体験4名	生駒市役所における職場体験実習7課39か所で受け入れ 実習体験 9人	生駒市役所における職場体験実習24か所受け入れ 実習体験 10人
112		まほろば「あいサポート運動」の推進	障がい福祉課	4回 102名	あいサポーター養成講座4回 78人受講	あいサポーター養成講座 100人受講
113		テレワーク等の情報の収集と提供	男女共同参画プラザ	継続して実施 【本市での取組状況】 ・R2.4月 生駒市職員テレワーク実施要領を策定・施行 ・職員のテレワーク実施手引きを策定して標準的な事務処理方法等を提示 ・新型コロナウイルス感染防止、ワーク・ライフ・コミュニティバランスの向上のため、テレワーク勤務を推奨	継続して実施 【本市での取組状況】 ・R2.4月 生駒市職員テレワーク実施要領を策定・施行 ・職員のテレワーク実施手引きを策定して標準的な事務処理方法等を提示 ・新型コロナウイルス感染防止、ワーク・ライフ・コミュニティバランスの向上のため、テレワーク勤務を推奨	継続して、テレワーク等に関する情報の収集及び提供に取り組む。

114	<p>②多様な働き方を可能にするための取り組み</p>	<p>新しい就業形態（テレワーク等）の情報の収集と提供</p>	<p>テレワーク&amp;インキュベーションセンター「イコマド」におけるテレワーク等、多様な働き方に関する相談対応や情報提供</p>	<p>商工観光課</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生駒商工会議所の会報に「働き方改革労務相談会」の案内を掲載し、セミナーのチラシ等を会報に折込</li> <li>・生駒商工会議所の会報に「新しい働き方・休み方が始まっています(奈良労働局雇用環境・均等室)」の記事を掲載</li> <li>・生駒商工会議所が「健康経営イコマ式セミナー」を6月4日ハイブリット開催</li> <li>・「健康経営優良法人2022申請開始」を生駒商工会議所の広報で紹介</li> <li>・奈良県雇用政策課「柔軟な働き方のためのテレワーク導入・定着支援事業が始まります」のセミナーの案内を生駒商工会議所の広報にて折込</li> <li>・「奈良県テレワーク導入支援補助金」について生駒商工会議所の広報及びホームページに掲載</li> <li>・総務省近畿総合通勤局「総務省2021年度テレワークセミナー」のチラシを生駒商工会議所広報に折込及びホームページ掲載</li> <li>・「特別休暇制度導入事例集2021」、「自営型テレワークの適正な実施のためのガイドライン」について、生駒商工会議所のホームページにて掲載</li> <li>・奈良県『テレワークDay at NARA～見て、聞いて、触って始めるテレワーク～』の開催の案内を生駒商工会議所のホームページに掲載</li> <li>・『テレワーク推進賞募集要綱』について、生駒商工会議所のホームページに掲載</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生駒商工会議所の会報に「働き方改革労務相談会」の案内を掲載し、セミナーのチラシ等を会報に折込</li> <li>・生駒商工会議所が「健康経営イコマ式セミナー」を7月8日にハイブリットで開催</li> <li>・「健康経営優良法人2022申請開始」を生駒商工会議所の広報で紹介</li> <li>・東京海上日動火災保険共済「健康経営セミナー～コロナ禍の社員の心の健康を考える～」セミナーを9月15日ハイブリット開催</li> <li>・「奈良県ICTを活用した新しい働き方推進事業」体験&amp;納得フェアの案内をホームページに掲載</li> <li>・イコマドにて6/23・8/27・10/20・12/20・2/8に創業・起業に関することを何でも無料で相談できる「相談会・出張相談会」を実施。計6名参加。</li> <li>・イコマドにて5/27に「LINE公式アカウント活用講座」を開催。10名参加</li> <li>・イコマドにて6/6に「【SbSセミナー】僕らがビジネスで「社会をポジティブ」に変える～政策起業家という方法」を開催。8名参加</li> <li>・イコマドにて8/17に「実践セミナー「契約書の要点セミナー」」を開催。6名参加</li> <li>・イコマドにて9/15に「実践セミナー「本当に使える事業計画書のイロハ」」を開催。5名参加</li> <li>・イコマドにて10/22に「SbSセミナー：『藍染職人が語る』」を開催。8名参加</li> <li>・イコマドにて11/28に「実践セミナー+交流会：はじめよう！canva-初心者編-」を開催。21名参加</li> <li>・イコマドにて12/27に「SbSセミナー：「今」をあきらめない社会をつくる」を開催。27名参加</li> <li>・イコマドにて1/20に「実践セミナー「はじめての確定申告セミナー」」を開催。9名参加</li> <li>・イコマドにて3/10に「実践セミナー：Notion勉強会+交流会」を開催。3名参加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イコマドにて、SbSセミナー、実践セミナー、無料相談会を実施</li> </ul>
-----	-----------------------------	---------------------------------	--	--------------	---	--	---

115		相談窓口の設置、充実	商工観光課	・生駒商工会議所と奈良働き方改革推進支援センターの連携による相談体制（月1回生駒セイセイビルにて相談会実施） ・社会保険労務士による労務相談を生駒商工会議所で実施 ・商工会議所広報において「外国人労働者の人事・労務支援ツール」（奈良県外国人・人材活用推進室）の案内を掲載	・社会保険労務士による労務相談会を奈良県社会保険労務士会と共催で開催、商工会議所で実施。	・社会保険労務士による労務相談会を奈良県社会保険労務士会と共催で開催、商工会議所で実施。
116		家事支援（タスカジ）の推進	男女共同参画プラザ	スタイリングウィークでのタスカジアンバサダー（カリスマ家政婦）によるオンラインクッキング講座の開催	「家族の家事分担を考えよう～ファミリータイムマネジement」講座の開催（8人参加）	女性のキャリア形成セミナー（第2回）で、「時短家事」をテーマに家事支援の講座を開催する。
117		多様な働き方に関するセミナーの開催	男女共同参画プラザ	ライフスタイルの選択肢を増やす10講座をスタイリングウィーク（10/2～31）の期間中に集中的に開催	多様な働き方や暮らし方の推進を目的にした10講座をスタイリングウィーク（10/4～30）の期間中に集中的に開催	まちの交流会「つどい」に多様な人生観・仕事観をもつ講師を招き、多様な働き方を支援する講座を開催
118			男女共同参画プラザ	多様な人生観や仕事観にふれ交流することができる講座を企画・開催した。（オンライン開催） ①親子でオンラインクッキング（8組） ②3人の女性の話から、働く、暮らす、生きるのヒントを探る講座（26人）	「仕事と生活をボーダレスに暮らす 小さくても面白い仕事「ナリワイ」と題し、複数の「ナリワイ」で生計を立てる講師から多様な働き方・生き方について学ぶ講座を開催した。 参加者9名（応募者17名）	まちの交流会「つどい」に多様な人生観・仕事観をもつ講師を招き、多様な働き方を支援する講座を開催
119			広報広聴課	講座「大人のそとあそび 家の近くで遊びをつくる」を実施。公園や広場などの「公共空間」を私的に利用する体験を通して、利活用を考える機会を創出した。 参加者 20代～50代の21名 講座「日常に私らしさをプラス beの肩書きを見つけよう」を実施した。暮らしの軸となる自分らしい肩書きに気付く機会を創出し、多様な暮らし方・住まい方への向き合い方を提示した。 参加者 20代～60代の19名	◇講座「マーケットでまちを変える」を実施した。マーケットの出店や運営等への興味関心を高める契機とし、これからの市内でのマーケット開催の可能性を探った。 参加者 20代～50代の23名 ◇講座「生き方の軸を見つける」を実施した。生きる軸となる「自分らしい生き方」を見つけ、次の一步を踏み出すきっかけを提示した。 参加者 20代～60代の33名	令和5年度は、まちの交流会「つどい」に一本化するため、スタイリングウィークを廃止。
120			商工観光課	「起業家、デザイナーと考える 自分らしい働き方」として、（株）Carect 揉みほぐし名家 岩崎恵さんによるセミナーを10月7日（木）に開催 参加者 9名（申込者 25名）	10月14日（金）、「趣味や得意から見つける 副業という選択肢」を開催 講師 デイリーマザキさん・田村康一郎さん・若狭健作さん 参加者15名（申込数23名）	未定
121	新しい就業形態（テレワーク等）の情報の収集と提供	スタイリングウィークの開催（地方創生推進交付金事業）	農林課	「プランターではじめる 大人の農業体験」を開催。 大根等の種まき・わけぎとパセリの植付体験・枝豆の収穫体験を実施。8名参加（応募21名）	「脱サラ農業のあれこれを語る」を開催。ネギ畑とミニトマトを栽培しているビニールハウスの見学・サツマイモの収穫体験・ラディッシュの植え付け体験を実施。10名参加（応募者20名）	未定



122	②多様な働き方を可能にするための取り組み			都市計画課	中古住宅購入検討者の物件見学に建築士が同行し住まいの選び方を解説する様子を生配信した。参加者21名(申込者26名)	DIYに必要な道具の使い方や住まいづくりの楽しさを、市の空き家対策に関わる職人や建築士から学ぶセミナーを開催した。参加者26名(申込者29名)	昨年度と同規模のDIYセミナーを開催予定。
123				SDGs推進課	・講座「未来とともに暮らそう エシカル消費ことはじめ」を実施した。エシカル消費にまつわる講義でイメージを膨らませた後「ありがたい未来×これからの私」をテーマに、グループワークでSDGsについての気づきや発見を共有した。 ・参加者 30~50代の13名(申込者18名)	・「新感覚SDGsスポーツ プロギング」と題し、ごみ拾いとジョギングを掛け合わせた新たなSDGsスポーツ「プロギング」を体験した後、自分たちで取り組むSDGsについて考えるグループワークを実施。 ・参加者 10~70代の14名	・SDGsを身近に感じられるきっかけとなるテーマ・企画のイベントを開催し、市民の意識啓発等に取り組む。 ・開催回数(予定):1回
124				生涯学習課	トークセッション「素直な自分と出会う サードプレイスのすすめ」をオンラインで開催。身近な地域において居心地のいい場所「サードプレイス」をつくる方法について、ゲストスピーカーとともに話し合った。 参加者 20名(申込者 28名)	令和4年度は実施なし。	令和5年度は実施予定なし。
125				子育て支援総合センター	・交流会の開催(3回) 生駒市主催のスタイリングウィークへの参加(オンライン) ・ユーザー数354件	・交流会の開催(2回) 生駒市主催のスタイリングウィークへの参加 ・ユーザー数366件	※本年度はスタイリングウィークの開催なしのため、未定
126				起業に対する支援	起業家セミナーの開催や、ワークショップ等による起業に係る専門家および起業家同士のネットワークの構築事業	商工観光課	・いこま経営塾、ILBHの実施 ・生駒商工会議所の広報において、「産業雇用安定センター」を掲載 ・奈良県・ジェトロ奈良貿易情報センター「はじめての外国人雇用セミナー」の案内を生駒商工会議所の広報に折込
127		男女共同参画プラザ主催講座等の開催	男女共同参画プラザ	キャリア形成の参考となる場を提供するキャリア形成セミナーをオンラインで開催した。 ・女性のキャリア形成セミナー(2回:会場、オンライン開催)15人(オンライン参加11人、会場4人)	キャリア形成の参考となる場を提供するキャリア形成セミナーを開催した。 ・女性のキャリア形成セミナー(2回)延べ30人	多様な働き方を支援し、女性のキャリアアップの参考となる機会を提供する「女性のキャリア形成セミナー」を開催する。	

基本方針 6 地域における男女共同参画の促進

基本施策の方向 11 地域活動等における男女共同参画の促進

施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況（令和3年度実績等）	実施状況（令和4年度実績等）	令和5年度事業計画・目標値
128	さまざまな活動に取り組んでいる団体、グループのネットワーク化の支援	自主学習グループの育成・支援	生涯学習課	継続して実施 90グループ (R4.3.31)	登録グループ：90グループ (R4.4.1) 継続して支援を実施 広報・ホームページへの掲載 121件 補助金交付 70件	登録グループ：78グループ (R5.4.1) 継続して支援を実施
129		市民文化祭	生涯学習課	・リベラルコンサート 出演者16組・来場者150人 ・邦楽邦舞発表会 新型コロナウイルス感染防止対策のため事業中止 ・作品展 出品者148人・来場者905人 (3日間)	・リベラルコンサート 出演者28組・来場者150人 ・邦楽邦舞発表会 コロナ禍による活動休止にともない事業中止 ・作品展 出品者179人・来場者975人 (3日間)	・リベラルコンサート 目標値：出演者30組・来場者250名 ・作品展 目標値：出品者190人・来場者1,000人 (3日間)
130		生涯学習施策の方向やあり方の基本方針の推進	生駒市社会教育基本方針の推進	生涯学習課	社会教育基本方針に基づく重点目標に沿った各事業を新型コロナウイルス感染防止対策を講じて実施。	社会教育基本方針に基づく重点目標に沿った各事業を新型コロナウイルス感染防止対策を講じて実施。
131	専門的な知識、技能等を有する人材の発掘、情報提供	生涯学習まちづくり人材バンク登録制度の運用と活用	生涯学習課	生涯学習まちづくり人材バンク登録情報の提供 利用者 2,937人	生涯学習まちづくり人材バンク登録者50人 利用者 3,610人	生涯学習まちづくり人材バンク登録者 47人 利用者 4,300人 (目標値)
132	ボランティア活動の推進、ボランティア団体の支援	ボランティア入門講座の開催	市民活動推進センターららポート	ボランティア入門講座を実施（まち活のススメ ボランティアはじめての一步講座）	ボランティア入門講座として「ボランティアはじめての一步講座」一般向け9回・親子向け1回・学生向け2回、「飛び出せ！定年」8回を実施した。	ボランティア入門講座を実施（まち活のススメ ボランティアはじめての一步講座）
133		登録団体制度の運用	市民活動推進センターららポート	登録団体数92団体	登録団体数89団体	登録団体数90団体
134		マイサポいこま	市民活動推進センターららポート	令和2年度末をもって補助金制度を終了し、地域・社会活動を支援するための補助金制度「生駒市地域・社会活動創出支援事業補助金」を令和3年度から運用開始した。 交付団体：2団体 交付確定額：468,305円	地域・社会活動を支援するための補助金制度「生駒市地域・社会活動創出支援事業補助金」を募集し、新規3団体・継続1団体の採択を行った。 交付確定額：878（千円）	地域・社会活動を支援するための補助金制度「生駒市地域・社会活動創出支援事業補助金」を運用し、団体を募集する。

135	地域福祉の推進等、身近な地域での子どもや障がい者、高齢者等の見守り・支援活動の促進	地域ぐるみの児童生徒健全育成事業推進協議会、青少年指導委員による登下校時の子どもへの見守り活動、巡回指導等	教育指導課	地域学校協働活動の取組の一つとして各校区で登下校時の児童・生徒の見守り活動を実施	地域学校協働活動の取組の一つとして各校区で登下校時の児童・生徒の見守り活動を実施	地域学校協働活動の取組の一つとして各校区で登下校時の児童・生徒の見守り活動を実施予定
136		民生児童委員による見守り活動	社会福祉協議会	民生児童委員連合会事務局として民生委員児童委員による見守り活動の支援を行った。	民生児童委員連合会事務局として民生委員児童委員による見守り活動の支援を行った。	民生児童委員連合会事務局として民生委員児童委員による見守り活動の支援を行う。
137		ひとり暮らし高齢者への友愛電話訪問事業等	社会福祉協議会	ひとり暮らし高齢者の安否確認と孤独感の解消を図るため、友愛電話訪問を実施した。 対象者30名、実施日数244日、訪問回数 824回	ひとり暮らし高齢者の安否確認と孤独感の解消を図るため、友愛電話訪問を実施した。 対象者26名、実施日数243日、訪問回数 768回	ひとり暮らし高齢者の安否確認と孤独感の解消を図るため、友愛電話訪問を行う。
138		いきいき百歳体操の推進	地域包括ケア推進課	94箇所、1402人	100箇所、1484人	116箇所
139		図書館託児事業 こどもあずかるライブラリ「こあら」	図書館	託児ボランティア養成講座（北分館・南分館）の実施 受講生8名（うちボランティア登録者8名） 体験託児（本館・北分館・南分館）12回 延べ27人	図書館託児事業で活動するボランティアを養成するため、子育て支援総合センター主催の講座に参加。 受講生21名（うちボランティア登録者13名） 託児（本館・北分館・南分館）108回 延べ190人	図書館託児事業で活動するボランティアを養成するため、子育て支援総合センター主催の講座に参加予定。 鹿ノ台図書室を加え、4館で定期的に、託児を実施する。
140		地域ボランティア講座	地域包括ケア推進課	4回、延べ74人参加	3回、延べ23人参加	3回、延べ60人参加
141	ボランティア養成講座等の充実	日本語教室の日本語学習支援ボランティア養成講座等	人権施策課	・日本語学習支援ボランティア養成講座 ⇒ コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とした。 ・日本語教室支援者研修会 ⇒ コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とした。	・日本語学習支援ボランティア養成講座 ⇒ コロナウイルス感染拡大防止のため、中止した。 ・日本語教室支援者研修会 ⇒ コロナウイルス感染拡大防止のため、中止した。	日本語教室の再開にあたり、県事業と連携したボランティア養成講座を開催する。
142		子育て支援ボランティア講座	子育て支援総合センター	講座開催（年6回） 修了者18名	講座開催（年10回） 修了者19名	ボランティア養成講座の開催（年10回）

143			ボランティア養成事業（消費生活公開講座）	消費生活センター	「消費生活公開講座」の開催(2月15日) 参加者：5名 *新型コロナウイルス感染拡大に伴い、当初予定の年2回開催から1回の開催となった。今回の講座は令和2年度中止となった講座をリモートにて実施した。	「消費生活公開講座」の開催 ①令和5年2月9日 参加者8名 「高齢者向け住まいの種類と基礎知識」 ②令和5年2月16日 参加者20名 「ゲームトラブルの事例と上手なつきあい方」	「消費生活公開講座」の開催 上半期 1回 下半期 1回
144		外国人住民との身近な国際理解や交流の機会の充実	「いこま国際Friendshipフェスタ」の開催等	人権施策課	・国際交流の集い「わいわいワールド」 ⇒ コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とした。  ・奈良先端大大学生と市民の交流「宝山寺ハイキングツアー」の開催 開催日：11月28日（日） 場所：宝山寺、生駒山上遊園地 参加人数：27人	・国際交流イベント 「いこま国際Friendshipフェスタ」 開催日：10月30日（日） 場所：たけまるホール、ベルステージ 参加人数：531人  ・奈良先端大大学生と市民の交流「田植え・お抹茶体験」の開催 開催日：6月4日(土) 場所：)高山竹林園等 参加人数：38人	・国際交流イベント 「いこま国際Friendshipフェスタ」 開催予定日：11月4日（土） 場所：たけまるホール、ベルステージ
145	③国際交流の促進	国際的な女性問題や男女共同参画に関する情報の収集・提供	先進国の取り組みや発展途上国の女性の人権問題等国際的な女性問題や男女共同参画に関する情報の収集・提供	男女共同参画プラザ	継続して実施	継続して実施	継続して情報の収集・提供に取り組む。
146		国際交流を促進する人材の育成	日本語教室の日本語学習支援ボランティア養成講座の開催や各種国際交流イベントへの国際化ボランティア参加促進	人権施策課	①日本語教室事業 ・日本語学習支援ボランティア養成講座 ⇒ コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とした。 ・日本語教室支援者研修会 ⇒ コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とした。 ②国際化ボランティア事業 ・ワクチン接種案内文の英訳 協力者1名 ・避難所に係る翻訳の確認 協力者2名 ③ボランティア登録者数 ・日本語教室学習支援ボランティア 74名 ・国際化ボランティア 50名	①日本語教室事業 ・日本語学習支援ボランティア養成講座 ⇒ コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とした。 ・日本語教室支援者研修会 ⇒ コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とした。 ②国際化ボランティア事業 ・いこま国際Friendshipフェスタ 運営スタッフ 11名 ・社会福祉協議会からの英語通訳依頼 1名 ③ボランティア登録者数 ・日本語教室学習支援ボランティア 74名 ・国際化ボランティア 29名	①日本語教室事業 日本語教室の再開にあたり、県事業と連携したボランティア養成講座を開催する。 ②国際化ボランティア事業 いこま国際Friendshipフェスタへの参加促進

147		まちづくりの課題や地域の課題を学習できる講座や研修会の開催	つながりカフェの開設・運営	花のまちづくりセンター	生駒市感染拡大緊急警報発令のため、約200日営業休止 カフェ利用者数：約1,518人 カフェボランティアスタッフ数：32名 ボランティア延べ人数：315名 (R3.4.1～R4.3.31)	カフェ利用者数：約3,000人 カフェボランティアスタッフ数：28名 ボランティア延べ人数：725名 (R4.4.1～R5.3.31)	喫茶・軽食を楽しみながら、美しい花壇や緑の庭を見てもらうことで、来園者のコミュニケーションの場となるよう引き続き事業を行う。
148			市民自治協議会の設立及び活動支援(まちづくりワークショップ)	地域コミュニティ推進課	市民自治協議会又はその設立を目指す団体に対して、各種支援をおこなった。 ・地域まちづくり活動支援補助金の交付 ・会議時の支援(アドバイザーとして市職員の会議への参加、公共施設の提供) ・ワークショップを実施 2件	市民自治協議会又はその設立を目指す団体に対して、各種支援をおこなった。 ・地域まちづくり活動支援補助金の交付 ・会議時の支援(公共施設の提供) ・ワークショップを実施 2件	市民自治協議会又はその設立を目指す団体に対して、各種支援を実施する。 ・地域まちづくり活動支援補助金の交付(本会・準備会) ・会議時の支援(公共施設の提供) ・ワークショップを実施予定 3件
149	④まちづくり活動の促進	市民主体のまちづくりへの実現に向けた参画と協働による取組みの推進	複合型コミュニティづくり及び事業計画策定ワークショップの実施	地域コミュニティ推進課	複合型コミュニティに取り組む自治会に対して、複合型コミュニティ支援補助金を交付した。 実施自治会：7自治会  また、翌年度に複合型コミュニティづくりに取り組む予定の自治会に対して、事業計画策定ワークショップを実施した。 計8回開催 対象自治会：2自治会	複合型コミュニティに取り組む自治会に対して、複合型コミュニティ支援補助金を交付した。 実施自治会：6自治会  また、翌年度に複合型コミュニティづくりに取り組む予定の自治会に対して、事業計画策定ワークショップを実施した。 計8回開催 対象自治会：6自治会	複合型コミュニティに取り組む自治会に対して、複合型コミュニティ支援補助金を交付する。  また、翌年度に複合型コミュニティづくりに取り組む予定の自治会に対して、事業計画策定ワークショップを実施する。 計4回程度
150			イコマニアイベントの実施	地域コミュニティ推進課	市民、市民団体、事業者、行政等の「協働」により行われる地元「いこま」の公共・公益イベントを「イコマニア・イベント」として認定をおこなった。 ・認定件数 189件	市民、市民団体、事業者、行政等の「協働」により行われる地元「いこま」の公共・公益イベントを「イコマニア・イベント」として認定をおこなった。 ・認定件数 274件	市民、市民団体、事業者、行政等の「協働」により行われる地元「いこま」の公共・公益イベントを「イコマニア・イベント」として認定を行う。
151		暮らしをともにする人たちが、地域特性や人口などの将来予測を踏まえ、ミライのまちに必要な活動や取り組みを考え実現を目指すためのきっかけづくり	地域ワークショップ(ミライ会議)	都市計画課	・あすか野地区において、住民主体で進める取組の伴走支援を行った。(萩の台地区はコロナ禍の影響で開催できず) 小学校の放課後教室26回(商店街マルシェはコロナ禍で中止)	・あすか野地区において、住民主体で進める取組の伴走支援を行った。 小学校の放課後教室33回、商店街マルシェ1回実施。	昨年度と同規模の小学校の放課後教室、商店街マルシェを開催予定。

152	⑤多様な地域活動に参加できる環境整備	生涯学習、ボランティア、国際交流等多様な活動情報の提供	生涯学習まちづくり人材バンク登録制度	生涯学習課	生涯学習まちづくり人材バンク登録情報の提供 利用者2,937人	生涯学習まちづくり人材バンク登録者50人 ホームページへの「生涯学習まちづくり人材バンク制度」の掲載による情報提供	生涯学習まちづくり人材バンク登録者47人 ホームページへの「生涯学習まちづくり人材バンク制度」の掲載による情報提供
153			ボランティア登録制度	市民活動推進センターららポート	・登録団体数92団体 ・個人ボランティア新規登録者制度の実施 (令和元年度個人登録ボランティア数30人(学生ボランティア含む)) ・学生ボランティア事業の実施(令和3年度登録学生ボランティア数8人)	・登録団体数89団体 ・個人ボランティア新規登録者制度の実施 (個人登録ボランティア数134人(学生ボランティア含む)) ・学生ボランティア事業の実施(学生ボランティア数28人)	・登録団体数90団体 ・個人ボランティア新規登録者制度の実施 ・学生ボランティア事業の実施
154		施設のバリアフリー化	公共施設のバリアフリー化の推進	教育総務課	・バリアフリー化改修(既存トイレの洋式化、段差解消、多目的トイレ設置等) 緑ヶ丘中学校、大瀬中学校	・バリアフリー化改修(既存トイレの洋式化、手すり設置等) 生駒南中学校 ・大規模改修設計 上中学校	・大規模改修設計 上中学校
155		子育て中の男女が参加できるための託児サービスの充実	託児ボランティア団体への活動支援	男女共同参画プラザ	継続して実施(託児ボランティア協力謝礼等)	継続して実施(託児ボランティア協力謝礼等)	子育て世代を対象とする講座開催に当たっては、託児ボランティア団体による託児保育サービスを提供して、団体の活動を支援する。
156		地域活動団体・グループ等の交流機会の充実	生涯学習推進連絡会事業	生涯学習課	・役員会4回 ・「親子シリーズ」新型コロナウイルス感染防止対策により事業中止 ・参加・体験型講習会「サイエンスライブ」入場者77名 ・自主学習グループフェスタ入場者767名	・役員会4回 ・親子向け鑑賞公演 入場者289人 ・参加・体験型講習会「サイエンスライブ」入場者112人 ・自主学習グループフェスタへの参加85グループ ・自主学習グループフェスタ入場者1,696人	(予定・目標値) ・役員会4回 ・参加・体験型講習会「サイエンスライブ」入場者150名、生推連ブースの運営 ・自主学習グループフェスタ入場者1,800人
157		学校や集会所等身近な施設の利用促進	集会所新築等助成事業	地域コミュニティ推進課	・地区住民の自治会活動を奨励するため、市内の地区集会所に新築、増築、改築、改修又は太陽光発電システム設置を行った自治会に対し、補助金を交付。 補助件数 新築 1件 改修 15件	・地区住民の自治会活動を奨励するため、市内の地区集会所に新築、増築、改築、改修又は太陽光発電システム設置を行った自治会に対し、補助金を交付。 補助件数 新築1件 改修23件	・地区住民の自治会活動を奨励するため、市内の地区集会所に新築、増築、改築、改修又は太陽光発電システム設置を行った自治会に対し、補助金を交付する。
158			小中学校の体育施設開放、市内体育館の第1、3土曜日無料開放	スポーツ振興課	市内小中学校体育施設開放 小学校：2,395回 中学校：63回 合計2,458回 市内体育館無料開放：10回 745名	市内小中学校体育施設開放 小学校：2,652回 中学校：130回 合計2,782回 市内体育館無料開放：20回 1273名	市内小中学校体育施設開放、市内体育館の第1、3土曜日無料開放を実施。

基本方針 6 地域における男女共同参画の促進

基本施策の方向 12 防災における男女共同参画の推進

施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況（令和3年度実績等）	実施状況（令和4年度実績等）	令和5年度事業計画・目標値	
159	全庁的な防災施策の推進	男女共同参画の視点に基づく防災研修等の実施	男女共同参画プラザ	11月14日に実施した総合防災訓練において、男女共同参画の視点を踏まえた避難所開設・運営訓練を実施した。	防災安全課と連携して、災害時にも役立つ“防災めし”を親子で作る講座を合同で開催した。	男女共同参画の視点に基づく防災講座の開催	
160		生駒市防災会議の女性委員数の拡大	防災安全課	令和元年度選任の市民公募委員2名（女性委員）の任期が令和4年2月28日付で終了。それに伴い、新たに令和4年度からの2年間の任期で市民公募委員2名（女性委員）を選定した。	令和4年度からの2年間任期の市民公募委員2名について、女性委員を選定している。また、各組織への委員推薦依頼において、男女共同参画の取組のため、女性委員の積極的な推薦について記載している。	市民公募委員2名の任期が令和6年3月31日付で終了するため、令和6年度からの2年間に任期とする市民公募委員2名について、女性委員を選定する。	
161		地区防災計画策定における男女共同参画の推進	防災安全課	令和3年11月14日に市全域で総合防災訓練を開催。訓練準備を含め、男女問わず多数の住民が参加し、それぞれの地域で地区防災計画策定に向けた動きが進むこととなった。	令和3年の総合防災訓練の結果を受け、地域における災害対応について研修を行い、地区防災計画の策定を推進するための手引きの作成に着手した。	令和4年度から作成していた災害対応の手引きを完成させ、それに基づき地域ごとに研修会を実施。地区防災計画策定に向け支援を行う。	
162		防災分野における女性の参画の拡大	女性消防吏員の労務管理と環境の整備、女性消防団員の活躍推進	消防本部総務課	・令和3年度中に新規採用試験（令和4年度採用者）を性別の条件なしで実施した結果、合格者3名のうち女性の合格者はなかった。 ・女性消防団員（定員20名）に対して継続的な採用活動を行い、実員20名の体制を維持した。	・令和4年度中に新規採用試験（令和5年度採用者）を性別の条件なしで実施した結果、合格者3名のうち女性の合格者はなかった。 ・女性消防団員（定員20名）に対して継続的な採用活動を行い、実員20名の体制を維持した。	・優秀な人材確保のため、性別に条件を設けず採用試験を実施する。 ・女性消防団員（定員20名）に対して継続的な採用活動を行い、実員20名の体制を維持する。
163		①男女共同参画の視点を踏まえた防災対策の推進	災害時に活躍できる女性リーダーの養成	防災安全課	令和3年11月14日に市全域で総合防災訓練を開催。各避難所で女性のリーダー、役員の参加があった。また、同日開催の防災講演会では、約40名の女性（防災リーダー含む）が参加した。今後も女性のリーダー、役員が継続して活動できるよう支援を実施していく。	令和4年度は一斉の訓練ではなく、地域ごとの訓練を実施した。各地域における防災訓練では役員の女性も参加していた。	令和5年度も市全域での訓練は実施しないため、地域での防災訓練において女性の参加を呼び掛ける。
164		男女共同参画の視点を踏まえた防災講座等の開催	防災安全課	パパママ教室のなかで妊婦や子育て世代向けの防災講座を開催。その他の防災講座においても、避難時に支援が必要な人（要配慮者）がいることを伝える等、男女共同参画の視点を踏まえた住民啓発を行っている。	パパママ教室及び子育て防災講座を開催。とくに子育て防災講座は、本市と包括連携協定を締結したピジョン株式会社と合同で実施し、男女共同参画の視点を踏まえた啓発を行った。	令和4年度と同じくパパママ教室及び子育て防災講座を実施する。また、地域の訓練や学校での出前授業においても、男女共同参画の視点を踏まえた啓発を行う。	

165	男女共同参画の視点を踏まえた防災知識の普及と学習機会の拡充		男女共同参画プラザ	新型コロナウイルス感染症の影響により開催を見送った。 令和4年度に主催講座の実施予定。	災害時にも役立つ“防災めし”を親子で作る講座を防災安全課と合同で開催した。(8組参加)	男女共同参画の視点から災害時における対応について、家族で話し合い、共通認識する機会となる講座(親子でできる防災講座)を開催する。	
166		自主防災会による防災訓練等への女性参加の促進と男女共同参画の視点を踏まえた防災訓練指導	防災安全課	防災訓練の女性参加者は年々増加しており、総合防災訓練においても訓練準備を含め、多数の女性が参加し、男女共同参画の視点を踏まえた避難所開設・運営訓練を実施した。 また、総合防災訓練の前日イベントとして開催したリモート型防災アトラクションにおいては、小学生を子にもつ働き盛り世代をメインターゲットとすることで、約100名の女性(※アンケート回答数)の参加につながった。	地域での防災訓練における参加者の男女比は計上していないが、防災訓練にこども会が参加した事例では母親の参加率が高かった。役員の男女数にかかわらず、講座を実施する際は男女共同参画の視点を踏まえて実施した。	地域における訓練等の防災活動において引き続き女性の参加を呼び掛ける。また、訓練や講座の内容について、男女共同参画の視点を取り入れた啓発とする。	
167	支援を要する人の視点を踏まえた災害対応	災害時要援護者避難支援事業	福祉政策課	登録希望者数 434人 (避難支援員選定済み343人)	登録希望者数 419人 (避難支援員選定済み328人)	例年通り実施	
168	②あらゆる人に配慮した防災体制の整備	男女共同参画の視点に基づく避難所運営	「避難所運営マニュアル」の整備と普及啓発	防災安全課	総合防災訓練において、避難所運営マニュアルを基に、配慮が必要な避難所の配置スペースの設置など、男女共同参画の視点に基づく避難所運営を行った。訓練を通じて、マニュアルの普及啓発を進めることができた。	令和3年度に実施した防災訓練を踏まえ、地域での災害対応について手引き作成を開始した。手引き中には女性の安全確保について記載した。	令和4年度から作成していた災害対応の手引きを完成させ、それに基づき地域ごとに研修会を実施。手引きにおいては女性の安全確保について記載、研修会において言及する。
169			女性の安全確保等に配慮した避難所運営マニュアル及び災害ボランティアセンター運営マニュアルの整備	防災安全課	令和3年度は、避難所運営マニュアルの改定を行わなかったが、総合防災訓練で得た課題や改善点などを今後のマニュアル改定に活かしていく。	令和4年度は避難所運営マニュアルの改定を行わなかったが、令和3年度に実施した防災訓練を踏まえ、地域での災害対応について手引き作成を開始した。	令和4年度から作成していた災害対応の手引きを完成させる。また、手引きをもとに研修を行い、課題や改善点を次回のマニュアル改定に活かせるよう記録する。
170			男女共同参画プラザ	随時避難所運営マニュアルを随時見直し	避難所運営マニュアルを随時見直し	男女共同参画の視点に基づく避難所運営を行うため、必要に応じ避難所運営マニュアルを見直す。	
171			社会福祉協議会	災害ボランティアセンター運営マニュアルの点検	災害ボランティア養成講座を開催した。参加者31名	災害ボランティア養成講座を開催予定	



基本方針 6 地域における男女共同参画の促進

基本施策の方向 13 市民参画による男女共同参画の促進

	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況（令和3年度実績等）	実施状況（令和4年度実績等）	令和5年度事業計画・目標値
172	①計画の点検・評価等体制の整備	「生駒市男女共同参画審議会」による計画の進捗状況の点検・評価	「生駒市男女共同参画審議会」による計画の進捗状況の点検・評価	男女共同参画プラザ	・令和3年7月29日に開催した生駒市男女共同参画審議会に計画の進捗状況（令和2年度実施状況）を報告	・令和4年7月14日に開催した生駒市男女共同参画審議会に計画の進捗状況（令和3年度実施状況）を報告	生駒市男女共同参画審議会に計画の進捗状況（令和4年度実施状況）を報告し、審議会の評価を受ける。
173		男女共同参画推進条例の推進	男女共同参画推進条例の推進	男女共同参画プラザ	男女共同参画推進条例を基に各施策を推進	男女共同参画推進条例を基に各施策を推進	男女共同参画推進条例に基づき各施策を推進する。
174	②市民、事業者、各種団体等との連携	市民との協働による施策・事業の推進	登録団体との協働事業 ららポート交流事業	市民活動推進センターららポート	・登録団体とららポートとの協働事業の開催 ららポート交流事業「第13回らら♪まつり」をオンラインで開催	登録団体とららポートとの協働事業の開催 ららポート交流事業「第14回らら♪まつり」を登録団体のみで開催	登録団体とららポートとの協働事業の開催 ららポート交流事業「第15回らら♪まつり」を通常通り開催
175			各団体への各種事業への参加のよびかけ等	男女共同参画プラザ	継続して実施	継続して実施	継続して取組を進める。
176		市民や各種団体・NPO等の活動の支援	NPO等の活動の支援	市民活動推進センターららポート	「講習会」「NPOのための運営基盤強化セミナー」「NPO井戸端会議 お金の話」「NPOの作り方講座」を開催	「NPOのための資金調達方法を学びましょう」「新しい仲間を巻き込むまきこむコツ!」「canva体験講座」を開催	NPO等の活動の支援として、仲間づくり・資金調達・組織作りに関する講座を開催する。
177		パンフレット等による情報提供		男女共同参画プラザ	継続して実施	継続して実施	パンフレット等による情報提供を継続して実施する。
178		先進的事業者等との連携や情報提供	先進的事業者等との連携や情報提供	男女共同参画プラザ	継続して実施	継続して実施	先進的事業者等との連携や情報提供に継続して取り組む。
179	③苦情や意見への対応	県等関係機関等との連携強化	県等関係機関等との連携強化	男女共同参画プラザ	引き続き県等関係機関との情報共有、意見交換を行うなど、連携強化を図った	引き続き県等関係機関との情報共有、意見交換を行うなど、連携強化を図った	前年度同様、県等関係機関との情報を共有し、意見交換を行うなど、連携強化に取り組む。
180		苦情処理機関の周知・運用	苦情処理機関の周知・運用	男女共同参画プラザ	継続して実施	継続して実施	継続して周知する。

基本目標 Ⅲ 多様な生き方が選択でき、健康で安心して暮らせる環境づくり

基本方針 7 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・コミュニティ・バランス）

基本施策の方向 14 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・コミュニティ・バランス）

	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況（令和3年度実績等）	実施状況（令和4年度実績等）	令和5年度事業計画・目標値		
181	①子育て支援サービスの充実	保育施設等の整備	計画的な保育所の新築・増改築	幼保こども園課	・R4.4の定員増に向けてR3年度に大規模修繕を行った（あいづ生駒保育園）	R5.4待機児童解消するために小規模保育事業所1園整備（定員19名）	実施予定なし		
182			民間保育所への運営補助	幼保こども園課	私立保育所等23園に運営費を補助	私立保育所等24園に運営費を補助	私立保育所等25園に運営費を補助		
183			潜在保育士の再就職支援	幼保こども園課	保育園見学ツアー（3日間）、職場体験、資格をいかそう相談会（2日間）を実施	保育園見学ツアー（3日間）、資格をいかそう相談会（2日間）を実施	保育園見学ツアー（4日間）、職場体験、資格をいかそう相談会（3日間）を実施予定		
184		多様な保育サービスの充実	病児、病後児保育、延長保育	病児、病後児保育、延長保育	幼保こども園課	病児保育施設2園、病後児保育施設1園、病後児保育（体調不良児対応型）8園、延長保育全園で実施	病児保育施設2園、病後児保育施設1園、病後児保育（体調不良児対応型）8園、延長保育全園で実施	病児保育施設2園、病後児保育施設1園、病後児保育（体調不良児対応型）8園、延長保育全園で実施	
185					一時預かり保育、休日保育	幼保こども園課	一時預かり保育10園、休日保育1園で実施	一時預かり保育10園、休日保育1園で実施	一時預かり保育10園、休日保育1園で実施
186					企業主導型保育事業の推進	幼保こども園課	「企業主導型保育事業」推進に取り組んだ。	実施なし	実施予定なし
187					子育て短期支援事業（ショートステイ・トワイライトステイ）	こどもサポートセンター	ショートステイ利用数11人 延べ55日 トワイライトステイ利用数1人 延べ1日	ショートステイ利用数9人 延べ32日	前年度通りに実施 目標値：延べ124日
188	地域子育て支援拠点事業	子育て支援総合センター	子育て支援総合センター	感染拡大防止のため定員制で実施（感染拡大緊急警報の発令時は定員を減らして実施） ・利用状況（2か所） みっきランド利用者 大人 8,657人 子ども 8,893人 相談件数 2,055件 ・はばたきみっき利用者 大人 1,142人 子ども 1,176人 相談件数 354件	感染拡大防止のため定員制で実施（感染拡大緊急警報の発令時は定員を減らして実施） ・利用状況（2か所） みっきランド利用者 大人 8,911人 子ども 9,321人 相談件数 1,971件 ・はばたきみっき利用者 大人 1,065人 子ども 1,123人 相談件数 406件	みっきランド・はばたきみっきの総利用人数(大人・子どもの合計人数)：33,658名 ※ただし、施設規模を鑑み、衛生的で安全、かつ満足度の高い利用となるよう、一定の定員を設けつつ運営する。			
189				幼保こども園課	私立保育所・こども園8か所で実施	私立保育所・こども園8か所で実施	私立保育所・こども園8か所で実施		

190	ファミリーサポート事業	子育て支援総合センター	産前産後のサポート等、連続したサポートが増えた ・年間活動回数 2,264回	以下の通り、年間活動目標回数(2,242回)を上回る利用があった。 ・年間活動回数 2,388回	引き続きファミリーサポート事業の周知活動や円滑に諸事務を遂行することなどにより、昨年の年間活動回数を上回ることを目指す。
191	子育てシェア (As Mama)	子育て支援総合センター	・交流会の開催(3回) 生駒市主催のスタイリングウィークへの参加(オンライン) ・ユーザー数354件	・交流会の開催(2回) 生駒市主催のスタイリングウィークへの参加 ・ユーザー数366件	本年度はスタイリングウィークの開催はないため、当該目標は設定しない。一方で、引き続きファミリーサポート事業を推進することを通して、子育て支援サービスの充実に寄与する。
192	「赤ちゃんの駅」事業	子育て支援総合センター	・61施設(公共施設59 商業施設2)	・61施設(公共施設58 商業施設3)	引き続き「赤ちゃんの駅」事業を推進することを通して、子育て支援サービスの充実に寄与する。
193	保育コンシェルジュの創設	幼保こども園課	3名体制で相談事業を行う。 年間相談数643件 保育コンシェルジュ出前相談会を子育て支援総合センター・北コミュニティセンター・南コミュニティセンターにて各1回の計3回実施。	2名体制で相談事業を行う。 年間相談数630件 保育コンシェルジュ出前相談会を子育て支援総合センター・図書館・北コミュニティセンター・南コミュニティセンターにて各1回の計4回実施。	2名体制で相談事業を行う。 保育コンシェルジュ出前相談会を子育て支援総合センター2回・図書館・北コミュニティセンター・南コミュニティセンター各1回の計5回実施予定
194	公立幼稚園の預かり保育利用時間の拡大	幼保こども園課	・市内公立6園で半日保育(水曜日)の預かり保育を実施。月～金、16:30まで実施。 ・市内公立6園で夏休み預かり保育を実施。夏休み期間 8:30から16:30まで実施。	・市内公立6園で預かり保育を月～金、16:30まで実施。 ・市内公立6園で三期休園中の預かり保育を8:30から16:30まで実施。	・市内公立6園で預かり保育を月～金、16:30まで実施。 9月から17:00まで実施。 ・市内公立6園で三期休園中の預かり保育を、8:30から16:30まで実施。9月から17:00まで実施。
195	幼稚園の保育ニーズの高まりとこども園化の検討	幼保こども園課	対象地域で地域協議会を開催し、各協議会からの意見書を踏まえた方向性を検討した。	実施なし	実施予定なし
196	・放課後児童クラブ(学童保育)	こども総務課	生駒市内27学童で、希望者がいる場合は19時半まで延長保育を実施	19:00までの延長保育を全12小学校、19:30までの再延長保育は希望者のあった11小学校で実施。	19:00までの延長保育及び19:30までの再延長保育を全12小学校で実施する。

197	学童保育、子どもの居場所づくり事業等放課後児童健全育成事業の充実	「放課後子ども教室」の実施	教育指導課	放課後子ども教室：市内5小学校で実施 俵口小学校(10回/120人) 真弓小学校(8回/72人) 生駒東小学校(5回/110人) 壱分小学校(7回/105人) あすか野小学校(16回/325人)	放課後子ども教室：市内7小学校で実施 生駒小学校(19回/767人) 生駒東小学校(21回/320人) 真弓小学校(24回/587人) 俵口小学校(13回/192人) あすか野小学校(38回/1131人) 壱分小学校(12回/336人)	放課後子ども教室：市内9小学校で実施予定	
198		「いこまっこチャレンジ教室」等の運営	生涯学習課	新型コロナウイルス感染症拡大防止の為に中止	いこまっこチャレンジ教室を2回開催 1回目：「6足歩行ロボットを作ろう」 小学1~4年生と保護者対象 10組20人参加 2回目：「手作りモータを作ろう！」 小学5・6年生対象 7人参加	いこまっこチャレンジ教室 3回開催予定	
199	①子育て支援サービスの充実	児童扶養手当の支給	こども総務課	令和4年3月支払い 549世帯	令和5年3月支払い 544世帯	令和6年3月支払い 544世帯	
200		ひとり親家庭等医療費助成制度	国保医療課	ひとり親家庭等に対して、医療費の一部助成を行った。 34,769,225円 15,010件	ひとり親家庭等に対して、医療費の一部助成を行った。 33,046,557円 14,324件	R5.4受診から、対象者のうち未就学児は一部負担金なし。 38,905千円 15,923件	
201		ひとり親家庭や障がい児及びその保護者などに対する支援の充実	児童発達支援事業、放課後等デイサービスなど障害福祉サービスの提供	障がい福祉課	児童福祉法に基づく通所支援事業の実施 児童発達支援事業 利用者数 266人 放課後等デイサービス事業 利用者数 391人	児童福祉法に基づく通所支援事業の実施 児童発達支援事業 利用者数 269人 放課後等デイサービス事業 利用者数 433人	児童福祉法に基づく通所支援事業の実施 児童発達支援事業 利用者数216人 放課後等デイサービス事業 利用者数361人
202		サポートブックいこま「たけまるノート」の作成・配布	障がい福祉課	たけまるノート配布数 58冊	たけまるノート配布数 66冊	たけまるノート配布数 60冊	
203		子どもの医療費助成	子ども医療費助成制度	国保医療課	H28.8月診療から助成対象を拡大し、中学校卒業まで医療費の一部助成を行った。 314,212,863円 175,138件	中学校卒業まで医療費の一部助成を行った。 326,195,823円 173,362件	R5.4受診から、対象を18歳の3月末まで拡大、未就学児は一部負担金なし。 446,372千円 222,174件
204		未熟児養育医療	国保医療課	身体の発達が未熟なまま生まれ、入院を必要とする乳児に対し、その治療に要する医療の給付を行った。 6,791,762円 67件	身体の発達が未熟なまま生まれ、入院を必要とする乳児に対し、その治療に要する医療の給付を行った。 8,717,606円 74件	身体の発達が未熟なまま生まれ、入院を必要とする乳児に対し、その治療に要する医療の給付を行う。 7,423千円 62件	

205	介護サービスや障がい福祉サービス等の充実	介護サービスや障がい福祉サービス等の充実	介護保険事業計画に基づくサービスの提供	介護保険課	第8期介護保険事業計画に基づく事業の実施	第8期介護保険事業計画に基づく事業の実施	第8期介護保険事業計画に基づく事業の実施
206			障がい者福祉計画に基づくサービスの提供	障がい福祉課	第6期障がい者福祉計画に基づく事業の実施	第6期障がい者福祉計画に基づく事業の実施	第6期障がい者福祉計画に基づく事業の実施
207	②介護サービス等の充実	介護を担う人材の育成	地域包括支援センターやケアマネジャーの支援、指導	地域包括ケア推進課	高齢者が住みなれた地域で安心して暮らせるように包括的・継続的ケアマネジメント支援を行った。 ケアマネジャー指導 ・集団指導 66回 ・個別相談支援 616回	高齢者が住みなれた地域で安心して暮らせるように包括的・継続的ケアマネジメント支援を行った。 ケアマネジャー指導 ・集団指導 108回 ・個別相談支援 407回	包括的・継続的ケアマネジメント支援業務 845件
208			福祉のお仕事出張相談窓口の開設	介護保険課	奈良県社会福祉協議会内の「福祉人材センター」のキャリア支援専門員が来庁し、開設。 12回実施。相談者7人。内3名が登録。	奈良県社会福祉協議会内の「福祉人材センター」のキャリア支援専門員が来庁し、開設。 7回実施。相談者7人。内4名が登録。	奈良県社会福祉協議会内の「福祉人材センター」のキャリア支援専門員が来庁し、開設。
209		地域子育て支援拠点事業	地域子育て支援センター	子育て支援総合センター	感染拡大防止のため定員制で実施（感染拡大緊急警報の発令時は定員を減らして実施） ・利用状況（2か所） みっきランド利用者 大人 8,657人 子ども 8,893人 相談件数 2,055件 ・はばたきみっき利用者 大人 1,142人 子ども 1,176人 相談件数 354件	感染拡大防止のため定員制で実施（感染拡大緊急警報の発令時は定員を減らして実施） ・利用状況（2か所） みっきランド利用者 大人 8,911人 子ども 9,321人 相談件数 1,971件 ・はばたきみっき利用者 大人 1,065人 子ども 1,123人 相談件数 406件	みっきランド・はばたきみっきの総利用人数(大人・子どもの合計人数)：33,658名 ※ただし、施設規模を鑑み、衛生的で安全、かつ満足度の高い利用となるよう、一定の定員を設けつつ運営する。
210				幼保こども園課	私立保育所・こども園 8か所で実施	私立保育所・こども園 8か所で実施	私立保育所・こども園 8か所で実施
211			家庭児童相談	こどもサポートセンター	相談延件数 1952件	相談延件数 1952件	前年度通りに実施 目標値：1876件
212			教育相談室における青少年相談	教育指導課	青少年相談件数 2件（電話2件、来所0件、メール0件）	青少年相談件数 56件（電話9件、来所47件、メール0件）	教育相談室を継続して開設。
213			地域包括支援センターにおける相談事業	地域包括ケア推進課	地域包括支援センターによる総合相談支援 10,211件 （うち権利擁護に関すること 174件、高齢者虐待に関すること 353件）	地域包括支援センターによる総合相談支援 12,204件 （うち権利擁護に関すること 267件、高齢者虐待に関すること 246件）	総合相談支援業務 8,071件
214			どこでも講座	介護保険課	団体からの依頼を受け、1回実施（介護保険制度の説明）	団体からの依頼を受け、1回実施（介護保険制度の説明）	団体からの依頼を受け、1回実施（介護保険制度の説明）

215	子育て・介護に関する相談・情報提供の充実	保育コンシェルジュの創設	幼保こども園課	3名体制で相談事業を行う。 年間相談数643件 保育コンシェルジュ出前相談会を子育て支援総合センター・北コミュニティセンター・南コミュニティセンターにて各1回の計3回実施。	2名体制で相談事業を行う。 年間相談数643件 保育コンシェルジュ出前相談会を子育て支援総合センター・北コミュニティセンター・南コミュニティセンターにて各1回の計3回実施。	2名体制で相談事業を行う。 保育コンシェルジュ出前相談会を子育て支援総合センター2回・図書館・北コミュニティセンター・南コミュニティセンター各1回の計5回実施予定	
216		マタニティコンシェルジュ	健康課	・相談件数延べ268件、フォロー件数延べ493件	相談件数延べ313件、フォロー件数延べ452件	今年度より全出生児に対してTELフォロー実施予定にて、フォロー件数は増加予定	
217		おっぱい相談会	健康課	・7回/年開催（年12回開催の内、コロナウイルス感染症拡大緊急警報発令と、コロナワクチン接種業務従事のため人員不足により5回中止） 延べ25組参加	・11回/年開催（年12回開催の内、積雪の為1回中止） 延べ42組参加	前年度と同様に12回/年（定員5組/回）で実施予定	
218		③相談・情報提供体制の充実	電子版親子手帳	健康課	母子保健事業実施日程や内容・感染症情報・母子に関する国の事業実施内容の配信 ユーザー数323人増。	令和4年度 ユーザー数347人増。 妊娠届出時、乳児家庭全戸訪問事業や転入時に電子版親子手帳を周知。妊娠期の妊婦を対象とした教室で、電子版親子手帳内にある動画を利用し利用方法を周知	前年度と同様に実施予定
219		赤ちゃんのしおり	健康課	健康課配布分1170部（出生+3.6Y未満の転入児）、こどもサポートセンターゆう配架依頼分200部	健康課配布分1200部（出生+3.6Y未満の転入児）、子育て支援総合センター配架分200部	健康課配布分1050部（出生+3.6Y未満の転入児）、子育て支援総合センター配架分150部、協賛企業200部	
220		赤ちゃんを迎える方へ（生駒市妊娠出産ガイド）	健康課	727人	704人	前年度と同様に妊娠届出+転入妊婦に発行予定	
221		はじめての離乳食講習会	健康課	・7回/年実施 参加者60人(コロナ感染拡大により5回中止)	・12回/年実施 参加者125人	前年度と同様に実施予定	
222		子育て相談（10か月児、2歳6か月児、3歳児）	健康課	・10か月児すくすく子育て相談 104人参加 ・2歳6か月児歯の相談・子育て相談 65人参加 ・3歳児歯科健康診査・子育て相談 170人参加	・10か月児すくすく子育て相談 192人参加 ・2歳6か月児歯の相談・子育て相談 99人参加 ・3歳児歯科健康診査・子育て相談 161人参加	前年度と同様に実施予定	
223		若者の自立支援	生涯学習課	「生駒市子ども・若者総合相談窓口（ユースネットいこま）」において相談対応を行う。 週5日運営 相談件数 961件（面談576件、電話149件、メール145件、訪問13件、同行30件、Zoom48件）	「生駒市子ども・若者総合相談窓口（ユースネットいこま）」において相談対応を行う。 週5日運営 相談件数1008件（面談725件、電話138件、メール108件、訪問4件、同行11件、Zoom22件）	「生駒市子ども・若者総合相談窓口（ユースネットいこま）」において相談対応を行う。 週5日運営 相談件数1000件を目標とする。	

224		介護を必要とする高齢者、障がい者や外国人への生活情報等の提供	地域包括支援センターにおける相談事業	地域包括ケア推進課	地域包括支援センターによる総合相談支援 10,211件 (うち権利擁護に関すること 174件、 高齢者虐待に関すること 353件)	地域包括支援センターによる総合相談支援 12,204件 (うち権利擁護に関すること 267件、 高齢者虐待に関すること 246件)	総合相談支援業務 8,071件
225			障がい者生活支援センターにおける相談事業	障がい福祉課	身体・知的・精神障がい者、児童(発達の気になる子等)の障がい種別毎に4か所の生活支援センターを委託設置。連絡会等を実施し相談員の質の向上に努めた。	身体・知的・精神障がい者、児童(発達の気になる子等)の障がい種別毎に4か所の生活支援センターを委託設置。連絡会等を実施し、相談員の質の向上に努めた。	身体・知的・精神障がい者、児童(発達の気になる子等)の障がい種別毎に4か所の生活支援センターの委託設置。連絡会等の実施。
226	④地域での支援体制の充実	子育て支援の地域づくり、ネットワークづくりの推進	いこま育児ネットへの活動支援	子育て支援総合センター	・いこま育児ネット交流会への参加・支援 (年3回) ※感染拡大緊急警報発令のため3回中止 ・いこま育児ネット企画会への参加・支援 (年3回) ※緊急事態宣言発出のため3回中止 ・いこま育児サークル体験会への支援 (年1回) ・いこま育児ネットフォーラムへの参加・支援 (年1回)	・いこま育児ネット交流会への参加・支援 (年6回) ・いこま育児ネット企画会への支援 (年6回) ・いこま育児ネットフォーラム・体験会への参加・支援 (年2回)	いこま育児ネット交流会への参加・支援のほか、日々のコミュニケーションのなかでの情報交換等を通して、子育て支援にかかるネットワークづくりの推進に寄与する。
227			子育て支援ボランティア講座	子育て支援総合センター	講座開催 (年6回) 修了者18名	講座開催 (年10回) 修了者19名	ボランティア養成講座の開催 (年10回)
228			在宅児にかかる子育て支援者ネットワーク交流会	子育て支援総合センター	・講座と意見交換会の開催 (年1回) 6月 参加機関23施設 2月 感染拡大緊急警報発令のため中止	・講座と意見交換会の開催 (年2回) 6月 参加機関9施設 2月 参加表明機関21施設	在宅児にかかる子育て支援者ネットワーク交流会を実施(年2回)
229			地域ぐるみ健全育成事業	教育指導課	地域学校協働活動の取組の一つとして各校区で登下校時の児童・生徒の見守り活動を実施	地域学校協働活動の取組の一つとして各校区で登下校時の児童・生徒の見守り活動を実施	地域学校協働活動の取組の一つとして各校区で登下校時の児童・生徒の見守り活動を実施予定
230			子育てサークルの育成・交流支援	育児サークル活動への支援(出張育児相談等)	健康課	出張育児相談 22回 (びよびよ5回・かるがも4回・BPプログラム3回・もぐもぐ10回)	出張育児相談 33回 (びよびよ11回・かるがも6回・BPプログラム4回・もぐもぐ12回)
231			子育て支援総合センター	・講師派遣 1回	・講師派遣 ※依頼なし	育児サークルへの講師派遣を通して、子育てサークルの活動支援を行う。	

232			広報やホームページを通じた啓発・情報提供及び主催事業	男女共同参画プラザ	・多様な生き方・働き方などを内容とした講座の開催（スタイリングウィーク） ・男女共同参画プラザ内の情報コーナー（図書コーナー）での情報提供・図書の貸出等	・多様な生き方・働き方などを内容とした講座の開催（スタイリングウィーク） ・男女共同参画プラザ内の情報コーナー（図書コーナー）での情報提供・図書の貸出等	・多様な生き方・働き方などを内容とした講座の開催（まちの交流会つどい、女性のキャリア形成セミナー） ・男女共同参画プラザ内の情報コーナー（図書コーナー）での情報提供・図書の貸出等
233	市民へのワーク・ライフ・コミュニティ・バランスの普及・促進		多様な働き方に関するセミナーの開催	男女共同参画プラザ	スタイリング・ウィーク（10/2～31）において、多様な生き方・働き方を紹介し、ライフスタイルの選択肢を増やす10講座を開催	多様な働き方や暮らし方の推進を目的にした10講座をスタイリングウィーク（10/4～30）の期間中に集中的に開催	まちの交流会「つどい」に、多様な人生観・仕事観をもつ講師を招き、多様な働き方を支援する講座を開催する。
234			「みっきランド」の運営	子育て支援総合センター	感染拡大防止のため定員制で実施（感染拡大緊急警報の発令時は定員を減らして実施） ・利用状況（2か所） みっきランド利用者 大人 8,657人 子ども 8,893人 相談件数 2,055件 ・はばたきみっき利用者 大人 1,142人 子ども 1,176人 相談件数 354件	感染拡大防止のため定員制で実施（感染拡大緊急警報の発令時は定員を減らして実施） ・利用状況（2か所） みっきランド利用者 大人 8,911人 子ども 9,321人 相談件数 1,971件 ・はばたきみっき利用者 大人 1,065人 子ども 1,123人 相談件数 406件	みっきランド・はばたきみっきの総利用人数(大人・子どもの合計人数)：33,658名 ※ただし、施設規模を鑑み、衛生的で安全、かつ満足度の高い利用となるよう、一定の定員を設けつつ運営する。
235	⑤仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・コミュニティ・バランス）の普及・促進	事業者へのワーク・ライフ・コミュニティ・バランスの普及・促進	テレワーク&インキュベーションセンター「イコマド」や商工会議所を通じた啓発や情報提供	商工観光課	・「雇用支援ガイドブック」を生駒商工会議所の役員会において配布	・aksa生命による「健康経営ワンポイントアドバイス」を商工会議所会報誌に定期掲載。 ・9月15日【健康経営セミナー】第一部「コロナ禍の社員の心の健康を考える」、第二部「休職・復職・就業障害のリスクマネジメント」を奈良・生駒商工会議所主催で開催。	国や県などからチラシ・パンフレットが届き次第、その都度配布・ホームページ掲載
236			ワーク・ライフ・コミュニティ・バランスの必要性や意識づけに向けた啓発	男女共同参画プラザ	・ワーク・ライフ・コミュニティバランスの向上につながる市職員のテレワーク勤務の推奨及び専用端末の貸出しなどによるテレワーク環境の整備 ・男女共同参画施策推進職員部会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	・ワーク・ライフ・コミュニティバランスの向上につながる市職員のテレワーク勤務の推奨及び専用端末の貸出しなどによるテレワーク環境の整備	ワーク・ライフ・コミュニティバランスの向上につながるような取組の啓発・推奨及び環境の整備



237	市職員へのワーク・ライフ・コミュニティ・バランスの普及・促進	育児休業・介護休業制度等の周知及び取得しやすい環境整備	人事課	新たに子どもが生まれる職員(男性含む)に対し、個別に育児休業等の説明を行い、取得を促した。	新たに子どもが生まれる職員(男性含む)に対し、個別に育児休業等の説明を行い、取得を促した。	継続して実施予定	
238		時間外勤務の抑制	人事課	新型コロナウイルス感染症の対応等で時間外勤務が増加する懸念があったため、時間外勤務の運用に関する指針に基づく勤務管理の徹底を行うよう通知した。	新型コロナウイルス感染症の対応等で時間外勤務が増加する懸念があったため、時間外勤務の運用に関する指針に基づく勤務管理の徹底を行うよう通知した。	新型コロナウイルス感染症の対応は減少する見込みだが、継続して実施予定	
239		育児に関して先輩職員との相談や情報交換ができる場を設ける	人事課	クロスメンター制度の実施	クロスメンター制度の実施	クロスメンター制度を実施予定	
240	育児休業・介護休業制度の普及・促進	育児休業・介護休業制度等の周知及び取得しやすい環境整備に向けた啓発	男女共同参画プラザ	例年、男女共同参画施策推進職員部会のグループ研修の成果を啓発紙「この指にとまれ」に掲載・発信しているが、新型コロナウイルス感染症の影響で研修を中止したため、同紙も発行せず。また、本市では育児休業者等を対象とした専用ホームページやSNSグループを作成し情報提供を行うなど、各種休暇・休業制度を利用しやすい環境整備に取り組んでいる。	例年、男女共同参画施策推進職員部会のグループ研修の成果を啓発紙「この指にとまれ」に掲載・発信しているが、新型コロナウイルス感染症の影響で研修を中止したため、同紙も発行せず。また、本市では育児休業者等を対象とした専用ホームページやSNSグループを作成し情報提供を行うなど、各種休暇・休業制度を利用しやすい環境整備に取り組んでいる。	育児休業者等を対象とした専用ホームページやSNSグループを作成して情報提供を行うなど、各種休暇・休業制度を利用しやすい環境整備に向けた取組を推進する。	
241	⑥「イクボス」活動の推進	ワーク・ライフ・コミュニティ・バランスに配慮した職場環境の整備推進	育児休業・介護休業制度等各種制度の周知、啓発と市内事業所の「イクボス」の宣言推進	男女共同参画プラザ	イクボス生駒紹介サイトで情報発信イクボス宣言を行っている市内の企業・団体を紹介(登録企業・団体一覧の掲載)	イクボス生駒紹介サイトで情報発信イクボス宣言を行っている市内の企業・団体を紹介(登録企業・団体一覧の掲載)	イクボス生駒紹介サイトを通じてイクボス宣言を行っている市内事業者を紹介するなど情報発信を行う。

基本方針 7 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・コミュニティ・バランス）

基本施策の方向 15 男性にとっての男女共同参画の推進

	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況（令和3年度実績等）	実施状況（令和4年度実績等）	令和5年度事業計画・目標値
242	①啓発・広報活動の推進	講座等の開催や情報誌による男性の家事参加等への啓発	男女共同参画プラザ主催講座等の開催	男女共同参画プラザ	「おうちでできる本格メニュー」と題して、父と子を対象とした料理講座を開催（新型コロナウイルス感染症の影響でオンライン開催） ・親子で参加するオンラインクッキング講座(1回) 8組	・「家族の家事分担を考えよう～ファミリータイムマネジメント」と題して、家庭内の家事・育児のバランスやワークライフバランスについて考える講座を開催した。（8人参加） ・父親と小学生のこどもを対象にクッキング講座を開催した。（8組参加）	男女共同参画の推進に向け、父と子で料理作りや掃除を通じて、親子、家族の絆を深めるとともに、男性の家事・育児参加を推進する講座を開催する。（父と子の親子クッキング講座等）
243		育児休業、介護休業制度の利用の促進・啓発	商工観光課窓口や商工会議所等を通じたポスター、パンフレット等による啓発	商工観光課	・生駒商工会議所において、パンフレット配架	・「育児をしながら働きやすい奈良キャンペーン2022」改正育児、介護休業法セミナーの開催について生駒商工会議所のホームページにて掲載	国や県などからチラシ・パンフレットが届き次第、その都度配布・ホームページ掲載
244		男性による子育てサークルの育成支援	父親による子育てサークルの育成支援	教育指導課	父親も学校教育活動に積極的に参画する体制を支援	父親も学校教育活動に積極的に参画する体制を支援	父親も学校教育活動に積極的に参画する体制を支援予定
245		休日の授業参観の実施など男性の参加促進	参観日や行事の土・日設定による父親の参加促進	幼保こども園課	父親も参観や学校教育活動に積極的に参画する体制を支援 行事等のボランティアの呼びかけ等を計画していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施できず。	実施なし	実施予定なし
246	教育指導課			コロナ対策をしながら、全小学校で土曜日や日曜日に、音楽会・運動会・授業参観等の学校行事を実施	コロナ対策をしながら、全小学校で土曜日や日曜日に、音楽会・運動会・授業参観等の学校行事を実施	全小学校で土曜日や日曜日に、音楽会・運動会・授業参観等の学校行事を実施予定	
247	子育て支援総合センター			・サンデーひろば 1日2回定員50人 年3回開催 ※感染拡大緊急警報発令のため6回中止 参加者 大人106人 子ども112人 ・パパひろば 年6回開催 ※緊急事態宣言発令のため6回中止 定員12組に変更 参加者 大人44人 子ども44人	・サンデーひろば 1日2回定員50人 年9日間開催 参加者 大人188人 子ども221人 ・パパひろば 年12回開催 定員12組に変更 参加者 大人99人 子ども99人	サンデーひろば(年9回)、パパひろば(年12回)の開催	

248	②男性の地域活動や家庭生活への参画促進のための環境づくり	男性のための家事・育児・介護教室の開催	「パパ・ママ教室」「パパ講座」	健康課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「パパママ教室」12回開催予定(2回×6クール)</li> <li>新型コロナウイルスの影響で3クール中止し、3クール計6回開催</li> <li>参加者延べ68名(内男性0名)</li> <li>・「パパ講座」9回開催予定</li> <li>新型コロナウイルスの影響で5回中止し、4回開催</li> <li>参加者延べ91名(内男性47名)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「パパママ教室」12回開催(2回×6クール)</li> <li>参加者延べ137名(内男性0名)</li> <li>・「パパ講座」9回開催</li> <li>参加者延べ264名(内男性135名)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「パパママ教室」パートナーの参加を再開。</li> <li>・「パパ講座」前年度と同様に実施予定</li> </ul>
249			プレママ・プレパパ交流見学会	子育て支援総合センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開催3回 ※緊急事態宣言発出のため3回中止</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開催6回</li> </ul>	プレママ・プレパパ交流会の開催(年6回)
250			父子手帳(パパトライ)交付	健康課	母子手帳交付時配布「パパトライ」727人(妊娠届出数651+妊婦転入数76)	「パパトライ」の企業からの無料提供がなくなったため、「若葉マークのパパへ妊娠中からのママのケア」を704人に母子手帳交付時に配布(妊娠届出数642+妊婦転入数62)	前年度と同様に実施予定
251			父親の家事育児参加支援事業	男女共同参画プラザ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親子でクッキング講座の実施(10月開催)8組</li> <li>普段料理経験の機会が少ない父親を対象に親子で参加する料理講座(オンライン開催)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・父親と小学生のこどもを対象とした親子クッキング講座を開催した。(10月開催)8組参加</li> </ul>	男女共同参画の推進に向け、父と子で料理作りや掃除を通じて家族の絆を深めるとともに、男性の家事・育児参加を推進する講座を開催する。(父と子の親子クッキング講座等)
252			父親向け事業(パパセミナー)	子育て支援総合センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年2期開催 参加者 親子10組</li> <li>感染拡大緊急警報発令のため、3期から2期に縮小</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年3期開催 参加者 親子21組</li> </ul>	パパセミナーの開催(年3期)
253			父親・母親向け事業(夫婦できく前向き子育てセミナー)	子育て支援総合センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年1期開催 参加者 親子12組</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年1期開催 参加者 親子5組</li> </ul>	夫婦できく前向き子育てセミナーの開催(年1回)
254			男性の地域活動への参加支援	ボランティア登録制度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・登録団体数92団体</li> <li>・個人ボランティア新規登録者制度の実施(令和元年度個人登録ボランティア数30人(学生ボランティア含む))</li> <li>・学生ボランティア事業の実施(令和3年度登録学生ボランティア数8人)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・登録団体数89団体</li> <li>・個人ボランティア新規登録者制度の実施(個人登録ボランティア数134人(学生ボランティア含む))</li> <li>・学生ボランティア事業の実施(学生ボランティア数28人)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・登録団体数90団体</li> <li>・個人ボランティア新規登録者制度の実施</li> <li>・学生ボランティア事業の実施</li> </ul>
255			男性の相談窓口の開設に向けての検討	既設自治体や関係機関等からの情報収集等による検討	男女共同参画プラザ	<ul style="list-style-type: none"> <li>継続して実施(京阪奈北近隣6市DV被害者支援連絡会での情報交換など)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>継続して実施(京阪奈北近隣6市DV被害者支援連絡会での情報交換など)</li> </ul>

基本方針 8 健康で安心して暮らせる環境づくり

基本施策の方向 16 支援を要する人が安心して暮らせる環境づくり

	施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況（令和3年度実績等）	実施状況（令和4年度実績等）	令和5年度事業計画・目標値
256	①ひとり親家庭の自立支援	ひとり親家庭の親の経済的負担の軽減と就労支援	自立支援教育訓練給付事業、高等職業訓練促進給付金事業	こども総務課	自立支援教育訓練給付金事業 2件 高等職業訓練促進費給付事業 6世帯	自立支援教育訓練給付金事業 2件 高等職業訓練促進費給付事業 8世帯	自立支援教育訓練給付金事業 2件 高等職業訓練促進費給付事業 8世帯
257			児童扶養手当支給	こども総務課	令和4年3月支払い 549世帯	令和5年3月支払い 544世帯	令和6年3月支払い 544世帯
258			子ども医療費助成制度	国保医療課	H28.8月診療から助成対象を拡大し、中学校卒業まで医療費の一部助成を行った。314,212,863円 175,138件	中学校卒業まで医療費の一部助成を行った。326,195,824円 173,362件	R5.4受診から対象を18歳の3月末まで拡大、未就学児は一部負担金なし 446,372千円 222,174件
259			ひとり親家庭等医療費助成制度	国保医療課	ひとり親家庭等に対して、医療費の一部助成を行った。34,769,225円 15,010件	ひとり親家庭等に対して、医療費の一部助成を行った。33,046,557円 14,324件	R5.4受診から、対象者のうち未就学児は一部負担金なし。38,905千円 15,923件
260			サービスに関する情報提供・相談体制の充実	母子・父子家庭、寡婦・寡夫の生活相談	こども総務課	就業に関する相談 39件	就業に関する相談 35件
261	介護サービスや障がい福祉サービス等の充実	介護保険事業計画に基づくサービスの提供	介護保険課	第8期介護保険事業計画に基づく事業の実施	第8期介護保険事業計画に基づく事業の実施	第8期介護保険事業計画に基づく事業の実施	
262		障がい者福祉計画に基づくサービスの提供	障がい福祉課	障害者総合支援法に基づく障がい福祉サービス・地域生活支援事業の支給 障害福祉サービス利用者数 733人 地域生活支援事業利用者数 440人	障害者総合支援法に基づく障がい福祉サービス・地域生活支援事業の支給 障害福祉サービス利用者数 786人 地域生活支援事業利用者数 454人	障害者総合支援法に基づく障がい福祉サービス・地域生活支援事業の支給 障害福祉サービス利用者数 800人 地域生活支援事業利用者数 460人	
263		介護予防事業の推進	介護予防事業	地域包括ケア推進課	・地域包括支援センターによる介護予防教室の開催 開催回数 65回 延べ参加者 841人	・地域包括支援センターによる介護予防教室の開催 開催回数 106回 延べ参加者 1,129人	・地域包括支援センターによる介護予防教室の開催 開催回数 70回 延べ参加者 800人
264	高齢者や障がい者の権利擁護事業の推進	成年後見制度法人後見支援事業	障がい福祉課	実務者連絡会の開催	実務者連絡会の開催	実務者連絡会の開催	
265		成年後見制度利用支援事業	福祉政策課	成年後見制度利用支援事業 3件	成年後見制度利用支援事業 12件	例年通り実施 2件	
266		成年後見制度法人後見事業	障がい福祉課	市長申立て 0件	市長申立て 0件	市長申立て 1件	

267		地域福祉権利擁護事業	社会福祉協議会	高齢者や障がい者の生活に関わる相談に応じるとともに、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理等の支援を行う福祉サービス利用援助(地域福祉権利擁護)事業を推進した。 (相談援助件数 248件)	高齢者や障がい者の生活に関わる相談に応じるとともに、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理等の支援を行う福祉サービス利用援助(地域福祉権利擁護)事業を推進した。 (相談援助件数 814件)	高齢者や障がい者の生活に関わる相談に応じるとともに、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理等の支援を行う福祉サービス利用援助(地域福祉権利擁護)事業を推進する。	
268		地域包括支援センターにおける相談事業	地域包括ケア推進課	地域ケア会議を実施 延べ168回	地域ケア会議を実施 延べ159回	地域ケア会議開催回数 36回	
269	②高齢者や障がい者(児)の自立支援	自立支援やサービスに関する情報提供・相談体制の充実	障がい者生活支援センターにおける相談事業	障がい福祉課	相談支援事業実績(障害者相談支援事業及び基幹相談支援センター等機能強化事業) 生活支援センターかざぐるま 6,694件、614件 生活支援センターあけび 6,169件、486件 生活支援センターコスモール 6,338件、223件 生活支援センターあすなろ 5,216件、1,090件	相談支援事業実績(障害者相談支援事業及び基幹相談支援センター等機能強化事業) 生活支援センターかざぐるま 9,173件、639件 生活支援センターあけび 6,189件、519件 生活支援センターコスモールいこま 6,841件、378件 生活支援センターあすなろ 8,581件、807件	相談支援事業(障害者相談支援事業及び基幹相談支援センター等機能強化事業)の実施 【実施施設】 生活支援センターかざぐるま 生活支援センターあけび 生活支援センターコスモールいこま 生活支援センターあすなろ
270		生活困窮者にかかる自立支援相談事業	社会福祉協議会	経済的な問題のみならず、複合的な問題を抱えている生活困窮者に対して、生駒市くらしとしごと支援センターにおいて個別に対応し、自立に向けて支援する生活困窮者自立相談支援事業を推進した。(支援件数 1,708件)	経済的な問題のみならず、複合的な問題を抱えている生活困窮者に対して、生駒市くらしとしごと支援センターにおいて個別に対応し、自立に向けて支援する生活困窮者自立相談支援事業を推進した。(支援件数 1,078件)	経済的な問題のみならず、複合的な問題を抱えている生活困窮者に対して、生駒市くらしとしごと支援センターにおいて個別に対応し、自立に向けて支援する生活困窮者自立相談支援事業を推進する。	
271		高齢者や障がい者の経済的負担の軽減と就労支援	障がい者への福祉手当等の支給	障がい福祉課	特別障害者手当 90件 経過的福祉手当 4件 障害児福祉手当 40件	特別障害者手当 90件 経過的福祉手当 4件 障害児福祉手当 40件	
272		生駒市老人クラブ連合会の運営	社会福祉協議会	老人クラブ連合会の事務局として、適切な運営を行った。	老人クラブ連合会の事務局として、適切な運営を行った。	老人クラブ連合会の事務局として、適切な運営を行う。	

273		学習活動や世代間交流等による生きがいづくり事業の推進	いこま寿大学の運営	生涯学習課	62歳以上の市民を対象とする4年制の学びと交流の場。新型コロナウイルスの感染拡大を考慮し、10月から学習活動を再開したものの、1月27日～3月21日まで休校。 実績：クラブ学習（14クラブ・年5～7回）、一般教養学習会（3回）、実務講習会（17講座・25回）等の学習会を実施。 令和3年度の入学者数86人、在籍者数403人（内休学者49人） 卒業生累計数（昭和57年度～令和3年度）5,027人	62歳以上の市民を対象とする4年制の学びと交流の場。 実績：クラブ学習（11クラブ・年5～7回）、一般教養学習会（5回）、実務講習会（18講座・24回）等の学習会を実施。 令和4年度の入学者数73人、在籍者数324人（うち休学者31人） 卒業生累計数（昭和57年度～令和4年度）5,096人	62歳以上の市民を対象とする学びと交流の場。 令和5年度入学生から学習期間を4年または2年の選択を可とし、再入学（2年間）も受付。 ■実施計画 クラブ学習 10クラブ・年間各7回 一般教養学習会 5回 実務講習会 20講座・28回
274		高齢者や障がい者等、来館困難な利用者への図書館資料の提供	宅配サービスの提供	図書館	宅配サービスの実施（市内5図書館・室） 利用者35人、貸出冊数1,878冊	宅配サービスの実施（市内5図書館・室） 利用者27人、貸出冊数1,678冊	市内5図書館・室で継続して実施
275		家族介護支援サービスの充実	家族介護支援事業（紙おむつの給付事業等）	福祉政策課	家族介護支援事業（紙おむつの給付事業） 29件	家族介護支援事業（紙おむつの給付事業） 27件	家族介護支援事業（紙おむつの給付事業） 50件
276	③介護家族の支援	男女が共に看護や介護の知識、技術を習得できる講座や教室の開催	家族介護教室	社会福祉協議会	介護の方法や介護されている方の健康づくりなどについて、専門家から学ぶ教室をコロナウイルス感染症対策を講じて開催した。	介護の方法や介護されている方の健康づくりなどについて、専門家から学ぶ教室をコロナウイルス感染症対策を講じて開催した。	介護の方法や介護されている方の健康づくりなどについて、専門家から学ぶ教室をコロナウイルス感染症対策を講じて開催する。
277			男女共同参画プラザ主催講座等の開催	男女共同参画プラザ	スタイリング・ウィーク（10/2～31）において、「起業家、デザイナーと考える自分らしい働き方」「サードプレイスのすすめ」「プランターではじめる大人の農業体験」など多様な生き方・働き方を紹介しライフスタイルの選択肢を増やす10講座を開催。	多様な生き方・働き方などを内容とした講座の開催（スタイリングウィーク）	まちの交流会「つどい」に、多様な人生観・仕事観をもつ講師を招き、多様な働き方を支援する講座を開催する。
278			介護家族の交流の促進	介護者家族の会との連携	社会福祉協議会	介護者（家族）の会に運営支援を行うとともに、連絡調整を密に行い連携の強化を図った。	介護者（家族）の会に運営支援を行うとともに、連絡調整を密に行い連携の強化を図った。
279	④看護や介護職への男女共同参画	ホームヘルパー等看護や介護職を志す男女を育成するための研修会や講座の開催	ヘルパー、手話通訳者、要約筆記、ガイドヘルパー（重度視覚障がい者・全身性障がい者・知的障がい者）養成研修	社会福祉協議会	手話奉仕員養成講座（基礎課程）、聞こえのサポーター講座、点訳講習会、音訳講習会を開催した。 参加者延べ508名	手話奉仕員養成講座（基礎課程）、聞こえのサポーター講座、点訳講習会、音訳講習会を開催した。 参加者延べ647名	手話奉仕員養成講座（基礎課程）、聞こえのサポーター講座、点訳講習会、音訳講習会を開催する。

280		地域福祉についての認識を深めるための啓発の推進	「社協だより」等による地域福祉の啓発	社会福祉協議会	広報誌「社協だより いこま」を年4回4月、7月、10月、1月に全戸に配布した。	広報誌「社協だより いこま」を年4回4月、7月、10月、1月に全戸に配布した。	広報誌「社協だより いこま」を年4回4月、7月、10月、1月に全戸に配布
281	⑤地域福祉の推進		自治会、婦人会、子ども会、育友会、福祉団体、ボランティア団体等の活動支援	地域コミュニティ推進課	自治会に対し、各種支援をおこなった。 ・自治振興補助金等の補助金交付 ・市政研修会の開催等（新型コロナウイルスの影響により中止）	自治会に対し、各種支援をおこなった。 ・自治振興補助金等の補助金交付 ・市政研修会の開催等（5地区、参加者182名）	自治会に対し、各種支援をおこなう。 ・自治振興補助金等の補助金交付 ・市政研修会の開催等（5地区）
282		地域コミュニティ活動の活性化	市民自治協議会の設立及び活動支援（まちづくりワークショップ）	地域コミュニティ推進課	市民自治協議会又はその設立を目指す団体に対して、各種支援をおこなった。 ・地域まちづくり活動支援補助金の交付 ・会議時の支援（アドバイザーとして市職員の会議への参加、公共施設の提供） ・ワークショップを実施 2件	市民自治協議会又はその設立を目指す団体に対して、各種支援をおこなった。 ・地域まちづくり活動支援補助金の交付 ・会議時の支援（公共施設の提供） ・ワークショップを実施 2件	市民自治協議会又はその設立を目指す団体に対して、各種支援をおこなう。 ・地域まちづくり活動支援補助金の交付（本会・準備会） ・会議時の支援（公共施設の提供） ・ワークショップを実施 3件
283			学校施設開放や空き教室の活用等交流の場の確保	教育指導課	スクール・ボランティアやスクール・サポーターの交流の場として空き教室等を利用	スクール・ボランティアやスクール・サポーターの交流の場として空き教室等を利用	スクール・ボランティアやスクール・サポーターの交流の場として空き教室等を利用予定
284		ユニバーサルデザインの視点による公共施設・交通機関等の整備	ユニバーサルデザインに配慮した公共施設整備	営繕課	・各施設の改修設計においてユニバーサルデザインに配慮して実施した。	・各施設の改修設計においてユニバーサルデザインに配慮して実施した。	・各施設の改修設計においてユニバーサルデザインに配慮して実施する。
285		市内公園園路等改修工事	みどり公園課	・萩の台中央緑道改修工事 ・生駒山麓公園車止め設置工事 ・大瀬ふれあい公園遊具更新工事	・梅ヶ丘児童公園遊具更新工事	手摺等設置工事(対象公園未定)	
286	⑥安全で安心なまちづくりの推進	民生児童委員をはじめ地域団体による高齢者宅の巡回など、地域の安全対策と見守り体制の確立	民生児童委員によるひとり暮らし高齢者調査	福祉政策課	令和4年2～4月に実施 3,878人（男性989人、女性2,889人）	令和5年2～4月に実施のため実績確定は8月頃になる。	例年通り実施
287			消防職員及び女性消防団員による一人暮らし高齢者宅への防火調査指導	消防本部予防課	年2回の春と秋の火災予防運動期間を捉え、消防職員・女性消防団員が1,488件の一人暮らし高齢者宅を調査し、防火指導を行った。	年2回の春と秋の火災予防運動期間を捉え、消防職員・女性消防団員が1,429件の一人暮らし高齢者宅を調査し、防火指導を行った。	年2回の春と秋の火災予防運動期間を捉え、消防職員・女性消防団員が一人暮らし高齢者宅を調査し、防火指導を行う。
288		介助、介護や看護を必要とする人が生活しやすい住宅改修の支援	障がい者に係る住宅改修費の給付	障がい福祉課	住宅改修費給付件数 2件	住宅改修費給付件数 5件	住宅改修費給付件数 5件
289		介護保険制度による住宅改修費の給付	介護保険課	住宅改修給付520件	住宅改修給付546件	住宅改修給付550件	

290		虐待に関する相談体制の充実と関係機関との連携	地域包括ケア推進課	高齢者虐待にかかる弁護士相談 ・来所相談 89件 ・電話相談 1件	高齢者虐待にかかる弁護士相談 ・来所相談 42件 ・電話相談 5件	高齢者虐待にかかる弁護士相談 ・来所相談 73件 ・電話相談 3件	
291		高齢者・障がい者等への虐待に関する相談体制の充実	地域包括支援センターにおける相談事業	地域包括支援センターによる総合相談支援 10,211件 (うち権利擁護に関すること 174件、 高齢者虐待に関すること 353件)	地域包括支援センターによる総合相談支援 12,204件 (うち権利擁護に関すること 267件、 高齢者虐待に関すること 246件)	総合相談支援業務 8,071件	
292		障がい者生活支援センターにおける相談事業	障がい福祉課	生駒市障がい者虐待防止センター設置	生駒市障がい者虐待防止センター設置	生駒市障がい者虐待防止センター設置	
293	⑥安全で安心なまちづくりの推進	高齢者・障がい者等の保護や関係機関との連携体制の整備・充実	関係機関との連携による保護等の体制整備	障がい福祉課	相談支援事業実績(障害者相談支援事業及び基幹相談支援センター等機能強化事業) 生活支援センターかざぐるま 6,694件、614件 生活支援センターあけび 6,169件、486件 生活支援センターコスモール 6,338件、223件 生活支援センターあすなろ 5,216件、1,090件	相談支援事業実績(障害者相談支援事業及び基幹相談支援センター等機能強化事業) 生活支援センターかざぐるま 9,173件、639件 生活支援センターあけび 6,189件、519件 生活支援センターコスモールいこま 6,841件、378件 生活支援センターあすなろ 8,581件、807件	相談支援事業(障害者相談支援事業及び基幹相談支援センター等機能強化事業)の実施 【実施施設】 生活支援センターかざぐるま 生活支援センターあけび 生活支援センターコスモールいこま 生活支援センターあすなろ
294		安心生活支援事業(緊急時受け入れ事業)	障がい福祉課	・生活支援センターを中心とした市内事業所との連携強化 ・緊急時受け入れ 2件	・生活支援センターを中心とした市内事業所との連携強化 ・緊急時受け入れ 0件	・生活支援センターを中心とした市内事業所との連携強化 ・緊急時受け入れ事業の実施	
295		高齢者・障がい者等への虐待に関する意識啓発や地域での防止の取り組みの促進	高齢者虐待防止ネットワーク連絡会	地域包括ケア推進課	1回開催	1回開催	
296		虐待防止に係る啓発推進や関係機関との連携	障がい福祉課	各支援センターにおける相談事業の充実 リーフレットによる啓発	各支援センターにおける相談事業の充実 リーフレットによる啓発	各支援センターにおける相談事業の充実 リーフレットによる啓発	



基本方針 8 健康で安心して暮らせる環境づくり

基本施策の方向 17 生涯を通じた男女の健康づくりの推進

施策の項目	施策の内容	該当事業	担当課	実施状況（令和3年度実績等）	実施状況（令和4年度実績等）	令和5年度事業計画・目標値
297	母子保健事業の推進	母子健康手帳交付	健康課	・発行数686件(内 双胎7件、再発行28件)	発行数684件（内 双胎8件、再発行34件）	前年度と同様に実施予定（妊娠届、双胎、再発行）
298		妊婦一般健康診査	健康課	・妊婦一般健康診査受診費補助（1妊娠に14回受診分）727人	・妊婦一般健康診査受診費補助（1妊娠に14回受診分）704人	今年度より妊婦一般健康診査受診券の増額、産婦健診、乳児一般健康診査（1か月健診）、新生児聴覚検査の補助を実施予定。
299		産後ケア	健康課	申請実人数14人 （ショートステイ37泊、デイケア25日）	利用実人数19人 （ショートステイ56泊、デイケア21日）	対象者を出産後1年未満の産後ケアを必要とする者としたり、利用日数をデイ7日以内、ショート6泊以内と拡充し実施予定。また、利用料についてもクーポン券を発行し経済的負担の軽減も行う。
300		乳幼児健康診査	健康課	・乳幼児健康診査 3か月児健診 628人 7か月児健診 660人 12か月児健診 688人 1歳6か月児健診 727人 3歳6か月児健診 841人	・乳幼児健康診査 3か月児健診 654人 7か月児健診 674人 12か月児健診 655人 1歳6か月児健診 707人 3歳6か月児健診 809人	前年度と同様に実施予定
301		妊娠・出産・子育て期の心と身体の相談の充実	「妊産婦・新生児訪問指導」「未熟児訪問指導」「こんにちは赤ちゃん事業（乳児家庭全戸訪問）」	健康課	・妊産婦、新生児訪問指導(66人) ・未熟児訪問(30人) ・こんにちは赤ちゃん訪問(516人)	・妊産婦、新生児訪問指導（妊婦1人、新生児44人） ・未熟児訪問（32人） ・こんにちは赤ちゃん訪問（578人）
302	子育て相談（10か月児、2歳6か月児、3歳児）		健康課	・10か月児すくすく子育て相談 104人参加 ・2歳6か月児歯の相談・子育て相談 65人参加 ・3歳児歯科健康診査・子育て相談 170人参加	・10か月児すくすく子育て相談 192人参加 ・2歳6か月児歯の相談・子育て相談 99人参加 ・3歳児歯科健康診査・子育て相談 161人参加	前年度と同様に実施予定
303	パパ・ママ教室、離乳食講習会、育児相談等		健康課	・離乳食講習会（7回） 実参加者数60人 ・出張育児相談 22回 （ぴよぴよ5回・かるがも4回・BPプログラム3回・もぐもぐ10回）	・離乳食講習会（12回） 実参加者数125人 ・出張育児相談 33回 （ぴよぴよ11回・かるがも6回・BPプログラム4回・もぐもぐ12回）	前年度と同様に実施予定

304	母子保健事業への男性の参加促進	パパ・ママ教室、パパ講座	健康課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「パパママ教室」12回開催予定（2回×6クール） 新型コロナウイルスの影響で3クール中止し、3クール計6回開催 参加者延べ68名（内男性0名）</li> <li>・「パパ講座」9回開催予定 新型コロナウイルスの影響で5回中止し、4回開催 参加者延べ91名（内男性47名）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「パパママ教室」12回開催（2回×6クール） 参加者延べ137名（内男性0名）</li> <li>・「パパ講座」9回開催 参加者延べ264名（内男性135名）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「パパママ教室」パートナーの参加を再開。</li> <li>・「パパ講座」前年度と同様に実施予定</li> </ul>
305		「父子手帳（パパトライ）」交付等	健康課	母子手帳交付時配布「パパトライ」727人（妊娠届出数651＋妊婦転入数76）	「パパトライ」の企業からの無料提供がなくなったため、「若葉マークのパパへ妊娠中からのママのケア」を704人に母子手帳交付時に配布（妊娠届出数642＋妊婦転入数62）	前年度と同様に配布予定
306	健康教室、健康相談、健康診査時における託児サービスの充実	教室や講座開催時の託児サービスの提供	健康課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・離乳食講習会（7回）実参加者数60人</li> <li>・ひまわり教室 28回実施 275人（託児延べ37人）</li> <li>・なかよし広場 5回実施 40人（託児延べ0人）</li> <li>・なかよし教室 30回実施 283人（託児延べ73人）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・離乳食講習会（12回）実参加者数125人</li> <li>・ひまわり教室 31回実施 323人（託児延べ36人）</li> <li>・なかよし広場 6回実施 34人（託児延べ3人）</li> <li>・なかよし教室 32回実施 285人（託児延べ68人）</li> </ul>	前年度と同様に配布予定
307	職場における母性保護の啓発	国、県等の啓発パンフレットの配布	健康課	・妊娠届出窓口にて配布 460人	・妊娠届出窓口にて配布 430人	前年度と同様に実施予定
308	健康教育、健康相談の充実	「糖尿病教室」、「減らSO倶楽部」、「慢性腎臓病予防講演会」等	健康課	<p>糖尿病教室を糖尿病個別相談と運動教室として実施 糖尿病個別相談（5回実施）実参加者数15人、運動教室（2回実施）実参加者数11人 減らSO倶楽部→健活教室2回1コース実参加者数8人 CKD（慢性腎臓病）講演会 119人</p>	<p>糖尿病教室を糖尿病個別相談と運動教室として実施 糖尿病個別相談（5回実施）実参加者数14人、運動教室（2回実施）実参加者数10人 健活教室は実施せず、ホームページに「働き盛り世代向けの生活習慣病予防」を公開 CKD（慢性腎臓病）講演会 159人</p>	前年度と同様に実施予定
309		相談（健康・栄養・運動）	健康課	はーとほっとルーム延べ利用者数79人	個別栄養相談月2回実施 利用者8人	前年度と同様に実施予定
310		I KOMA 卒煙サポート	健康課	コロナワクチン業務注力のため延期	令和4年度より「オンライン禁煙プログラム」として実施。 申込者数20人、参加者数19人（定員20人中）	定員を30人に変更して実施予定

311		各種健康診査の充実	各種がん（胃がん、子宮頸がん、肺がん、乳がん、大腸がん）検診等の実施	健康課	胃がん検診 2,216人 子宮頸がん検診 3,347人 肺がん検診 2,739人 乳がん検診 2,380人 大腸がん検診 5,840人	胃がん検診 2,068人 子宮頸がん検診 3,310人 肺がん検診 2,786人 乳がん検診 2,323人 大腸がん検診 5,638人	前年度と同様に実施
312			歯周病検診の実施	健康課	受診者数22人（男性6人、女性16人）	受診者数30人（男性13人、女性17人）	定員を40人（20人×2日）に変更して実施予定
313	②ライフステージに応じた健康管理体制の充実	各種健康診査の充実	特定健康診査・保健指導等	国保医療課	※国保分 ・特定健診（個別健診・集団健診）対象：40～74歳の国保加入者 実施期間：個別・・・R3.6.1～R4.2.28 集団・・・9/18（中止）、11/28、12/18 受診者数：4,957人 受診率：27.7% ※R4.3月末時点 ・保健指導 毎月2回程度実施 実施率17.6% ※R4.3月末時点 ※後期分 ・特定健診（個別健診・集団健診） 実施期間：R3.6.1～R4.2.28 対象：後期高齢者医療制度加入者 参加者 個別：4,950人 受診率：27.86% ※R4.3月末時点	※国保分 ・特定健診（個別健診・集団健診）対象：40～74歳の国保加入者 実施期間：個別・・・R4.6.1～R5.2.28 集団・・・8/28、10/29、12/18 受診者数：5,038人 受診率：29.1% ※R5.3月末時点 ・保健指導 毎月2回程度実施 実施率25.1% ※R5.3月末時点 ※後期分 ・健康診査（個別健診） 実施期間：R4.6.1～R5.2.28 対象：後期高齢者医療制度加入者 受診者数 個別：5,569人 受診率：29.52% ※R5.3月末時点	※国保分 ・特定健診（個別健診・集団健診）対象：40～74歳の国保加入者 実施期間：個別・・・R5.6.1～R6.2.29 集団・・・8/6、9/24、11/12 受診者数：5,900人 受診率：33.7% ※R6.3月末時点 ・保健指導 毎月2回程度実施 実施率25.1% ※R6.3月末時点 ※後期分 ・健康診査（個別健診） 実施期間：R5.6.1～R6.2.29 対象：後期高齢者医療制度加入者 受診者数 6,512人 受診率：32%
314		各ライフステージに応じたきめ細かな健康づくり事業の推進	健康づくり推進団体への活動支援（男の料理教室、料理教室OB会等）	健康課	・健康づくり推進員による男の料理教室（OB会6グループ） （各グループ6回開催、但し2グループのみ5回開催 延べ参加者530人）	・健康づくり推進員による男の料理教室（OB会6グループ） （各グループ6回開催、但し2グループのみ7回開催 延べ参加者547人）	前年度と同様に実施予定
315			自主学習グループの活動支援やいこま寿大学の運営	生涯学習課	自主学習グループ90グループ（R4.3.31）の活動を継続して支援。	継続して実施	継続して実施
316		心の健康相談の充実	心の健康相談はーとほっとルーム（臨床心理士による個別相談）	健康課	「こころの健康相談 はーとほっとルーム（臨床心理士による個別相談）」 延べ利用者数79人	「こころの健康相談 はーとほっとルーム（臨床心理士による個別相談）」 延べ利用者数98人	前年度と同様に実施予定

317	③健康づくり・体力づくりの推進	年代や体力等に 応じた運動・ス ポーツ活動の促 進	総合型地域ス ポーツクラブの 推進・支援	スポーツ 振興課	・市内の総合型地域スポーツクラブである「いこ増ッスルクラブ」、「特定非営利活動法人プロストリート関西」、「(一社)リトルパイン総合型地域スポーツクラブ」の活動内容の周知と支援。 ・「生駒市総合型地域スポーツクラブ連携会議」 1回開催。	・市内の総合型地域スポーツクラブである「いこ増ッスルクラブ」、「特定非営利活動法人プロストリート関西」、「(一社)リトルパイン総合型地域スポーツクラブ」の活動内容の周知と支援。 ・「生駒市総合型地域スポーツクラブ連携会議」 1回開催。	・市内の総合型地域スポーツクラブである「いこ増ッスルクラブ」、「特定非営利活動法人プロストリート関西」、「(一社)リトルパイン総合型地域スポーツクラブ」の活動内容の周知と支援。 ・「生駒市総合型地域スポーツクラブ連携会議」 1回開催。
318			市、市内総合型地域スポーツクラブ、市体育施設指定管理者等のスポーツイベント	スポーツ 振興課	・スポーツ教室(21教室) 2,065人 ・ファミリースポーツの集い 134人 ・いこまスポーツの日 622人	・スポーツ教室(21教室) 4,570人 ・ファミリースポーツの集い 34人 ・いこまスポーツの日 811人	市、市内総合型地域スポーツクラブ、市体育施設指定管理者等主催のスポーツイベントを開催。
319			障がい者スポーツ活動支援	スポーツ 振興課	・令和3年度中に5回実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により体育館の開放、プール開放それぞれ1回中止となった。 体育館開放:2回 93人 プール開放:1回 24人 ・障がい者の方にも楽しんでいただけるe-sports用備品を購入した。	・令和4年度中に5回実施する予定であったが、施設利用の関係でプール開放が1回中止となった。 体育館開放:3回 171人 プール開放:1回 79人 ・障がい者の方にも楽しんでいただける競技用車イスを購入した。	・市内の障がい児・者の方を対象として、体育館開放事業及び屋内温水プール開放事業を5回開催。 ・障がい者の方にも楽しんでいただける競技用車イスを購入。
320			いこマイウォーキング倶楽部	健康課	未実施 令和2年度をもって達成申請受付は終了し歩数記録表の配布のみ実施(1,000部)	未実施 令和2年度をもって達成申請受付は終了し歩数記録表の配布のみ実施(1,000部)	前年度と同様に実施予定
321			生駒健康ウォーキングマップ24	健康課	・全24コース 配布数 23,770枚	・全24コース 配布数 16,400枚	前年度と同様に実施予定
322			生駒健康ウォーキングマップ歩こう会	健康課	・開催4回/年 ・参加者数 123人	・開催 3回/年 ・参加者数 29人	前年度と同様に実施予定
323			はじめてのウォーキング講座	健康課	・はじめてのウォーキング講座 延べ45人(年6回実施)	・はじめてのウォーキング講座 延べ113人(年4回実施)	前年度と同様に実施予定
324			食育推進事業	健康課	・小学生メニューコンテスト(応募者213人)	・小学生メニューコンテスト(応募者104人)	前年度と同様に実施予定

325	食生活の改善の推進	学校給食での食に関する指導	学校給食センター	<p>・食に関する指導授業 1年生対象（特別活動）「きゅうしょくのひみつ」12校32クラス実施 4年生対象（特別活動）「じょうぶな体はじょうぶな骨から」12校35クラス実施</p> <p>・出前授業（どこでも講座）及び食に関する指導 幼稚園を含めて小・中学校の児童生徒及び保護者等対象（1回当たり30分～60分）幼稚園2回、保護者1回、民生委員1回実施</p> <p>・学校訪問 全小学校（12校）は、当初学期ごとに1回実施の予定が、新型コロナウイルス感染症予防のため、1学期は1回実施、2学期は1回実施、3学期は中止 全中学校（8校）は、当初年2回実施の予定が、新型コロナウイルス感染症予防のため中止とし、代わりに、全生徒に給食センターだより（2回発行）の配付及び、各教室で活用できる動画「ENJOY SCHOOL LUNCH」を作成し、全中学校に配付</p> <p>・学校保健委員会での指導 年1回実施</p>	<p>・食に関する指導授業 1年生対象（特別活動）「きゅうしょくのひみつ」12校36クラス実施 4年生対象（特別活動）「じょうぶな体はじょうぶな骨から」12校34クラス実施</p> <p>・出前授業（どこでも講座）及び食に関する指導 幼稚園を含めて小・中学校の保護者等対象（1回当たり30分～60分）幼稚園3回、小学校保護者4回実施</p> <p>・学校訪問 小学校（全12校）は、学期ごとに1回実施（1学期：2年生、2学期：3年生、3学期：6年生） 中学校（全8校）は、3学期に希望校（2校）で実施 中学校では、2学期から食器・食缶が変わるため、2学期給食開始前に視聴できるよう、配膳方法や食事マナーについての動画を作成し、全中学校に配付</p>	<p>・食に関する指導授業 1年生対象（特別活動）「きゅうしょくのひみつ」全校で実施 4年生対象（特別活動）「じょうぶな体はじょうぶな骨から」全校で実施</p> <p>・出前授業（どこでも講座）及び食に関する指導 幼稚園を含めて小・中学校の保護者等対象（1回当たり30分～60分）</p> <p>・学校訪問 小学校（全12校）で、学期ごとに1回実施（1学期：2年生、2学期：3年生、3学期：6年生） 中学校（全8校）は、1学期に希望校で実施</p>
326		健康づくりリーダー養成講座	健康課	隔年開催のため、実施せず	実施せず	実施予定
327	地域での健康づくり推進リーダーの育成と地域での健康づくりの推進	食育ラウンドテーブル	健康課	<p>「いこま食育ラウンドテーブル」は第3期生駒市食育推進計画に基づき、食育に関わる市民団体、関係団体、生産、流通事業者、行政職員等で構成され、計画の進捗管理を行う。</p> <p>年1回開催(コロナ感染拡大により、2回中止)</p>	<p>「いこま食育ラウンドテーブル」は第3期生駒市食育推進計画に基づき、食育に関わる市民団体、関係団体、生産、流通事業者、行政職員等で構成され、計画の進捗管理を行う。</p> <p>年3回開催</p>	前年度と同様に実施予定